

農 産 物 直 売 所 建 築 工 事

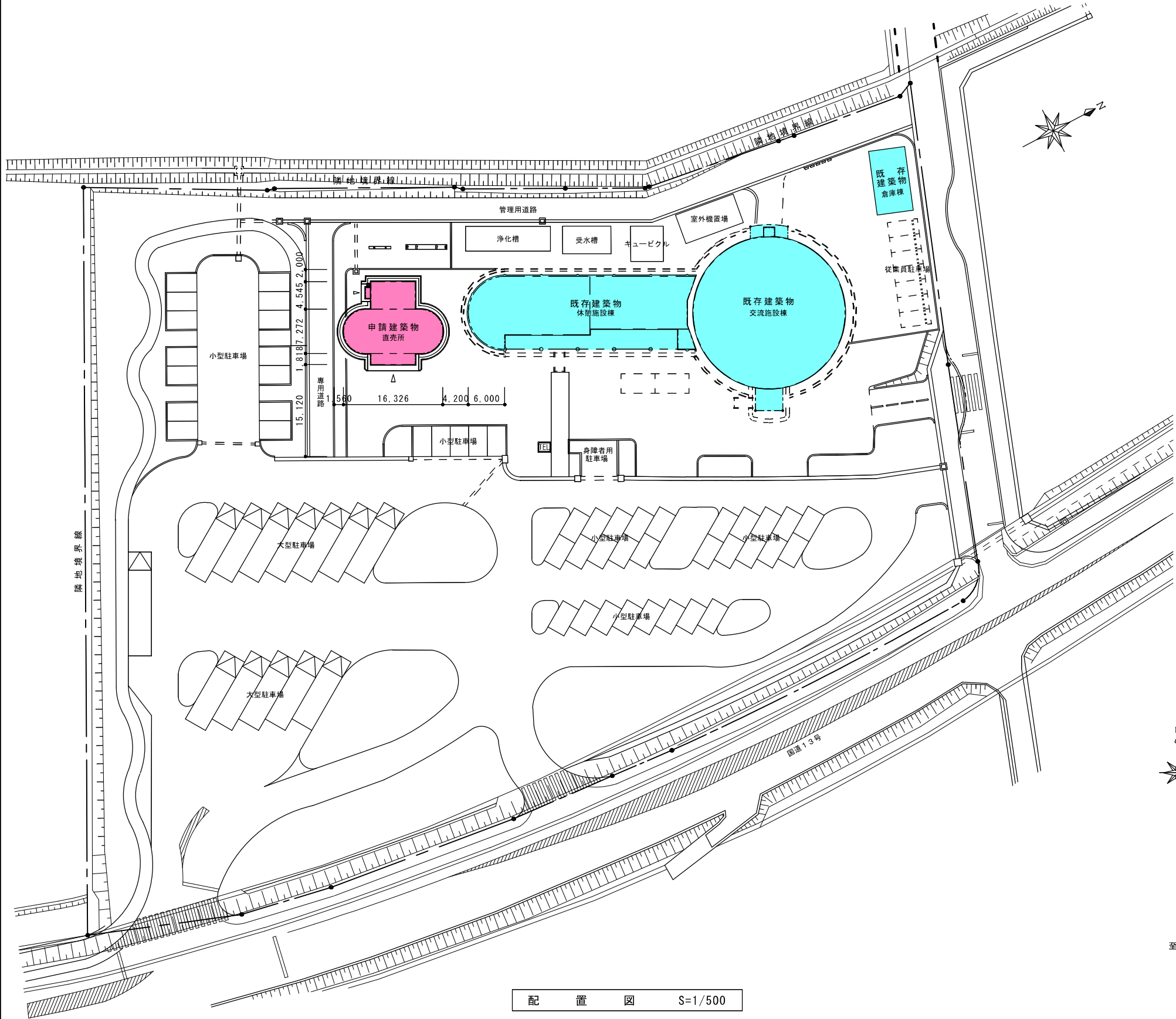
図 面 リ ス ト

図 面 番 号	図 面 内 容	図 面 番 号	図 面 内 容
1 / A 14	建築工事特記仕様書（Ⅰ）	1 / E 7	電気設備工事特記仕様書（Ⅰ）
2 / A 14	建築工事特記仕様書（Ⅱ）	2 / E 7	電気設備工事特記仕様書（Ⅱ）
3 / A 14	案内図・配置図	3 / E 7	電気設備 配置図
4 / A 14	平面図・屋根伏図・面積表	4 / E 7	盤結線図・照明器具姿図
5 / A 14	立面図	5 / E 7	幹線・弱電設備 平面図
6 / A 14	仕上表・特記事項	6 / E 7	電灯設備 平面図
7 / A 14	平面詳細図	7 / E 7	動力・コンセント設備 平面図
8 / A 14	矩計図		
9 / A 14	各部詳細図	1 / M 5	機械設備工事特記仕様書（Ⅰ）
10 / A 14	展開図	2 / M 5	機械設備工事特記仕様書（Ⅱ）
11 / A 14	天井伏図・建具表	3 / M 5	暖冷房換気設備 機器表
12 / A 14	基礎伏図・基礎詳細図	4 / M 5	機械設備 配置図
13 / A 14	小屋伏図	5 / M 5	機械設備 平面図
14 / A 14	平面図・筋違計算		



[illegible]

建築工事特記仕様書（Ⅱ） （平成16年版）		項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項																																						
章	項 目	特 記 事 項		章	項 目	特 記 事 項		章	項 目	特 記 事 項																																					
14	工 法	あと施工アンカー引き抜き耐力確認試験 ・実施する ・実施しない		(14.1.3)	19	④ビニール床木	材種 ※軟質 ・硬質 (19.2.2) 厚さ ※2.0 ・ 高さ ・6.0 〇7.5 ・1.0.0	20	9 焼安成形 ライニング材 (20.2.11)	評価名簿による。 ・安全使用温度 ・4.00℃ ・6.50℃																																					
金 属 工 事	2 アルミニウム及び アルミニウム合金の 表面処理 (表14.2.1)	<table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>施 工 箇 所</th></tr> <tr><td>・ A－1種</td><td></td></tr> <tr><td>・ B－1種</td><td></td></tr> <tr><td>・ C－1種</td><td></td></tr> </table>		種 別	施 工 箇 所	・ A－1種		・ B－1種		・ C－1種		⑤接着剤	壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及びビニル幅木に使用する。 (19.2.2) 接着剤は、ホルムアルデヒドを含有しないが、発散が極めて少ない規格品とする。 壁紙用接着剤は、フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－n－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用している規格品とする。 (19.3.3) (19.3.4) (表19.3.1～2)	10 プラインド (20.2.12)	<table border="1"> <tr><th>形 式</th><th>・成型プラインド</th><th>・成型プラインド</th></tr> <tr><td>スラットの材種</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>閉鎖方式</td><td>・ギヤ式 ・コード式</td><td>・2本操作コード式</td></tr> <tr><td>スラットの幅(mm)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td><td></td></tr> </table>		形 式	・成型プラインド	・成型プラインド	スラットの材種			閉鎖方式	・ギヤ式 ・コード式	・2本操作コード式	スラットの幅(mm)			その他																		
種 別	施 工 箇 所																																														
・ A－1種																																															
・ B－1種																																															
・ C－1種																																															
形 式	・成型プラインド	・成型プラインド																																													
スラットの材種																																															
閉鎖方式	・ギヤ式 ・コード式	・2本操作コード式																																													
スラットの幅(mm)																																															
その他																																															
3 鉄の塗装めっき (14.2.3) (表14.2.2)	<table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>施 工 箇 所</th></tr> <tr><td>・ A－1種</td><td></td></tr> <tr><td>・ B－1種</td><td></td></tr> <tr><td>・ C－1種</td><td></td></tr> </table>		種 別	施 工 箇 所	・ A－1種		・ B－1種		・ C－1種		6 カーペット敷き	<table border="1"> <tr><th>施 工 箇 所</th><th>種 類</th><th>厚 さ</th><th>工 法</th><th>品 質</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施 工 箇 所	種 類	厚 さ	工 法	品 質						11 ロールスクリーン (20.2.13)	<table border="1"> <tr><th>名 称</th><th>品 質</th><th>ひだの種類</th><th>形 式</th><th>引き分け種類</th></tr> <tr><td></td><td></td><td>・片引き</td><td></td><td>・片引き ・ひも引き</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・引分け</td><td></td><td>・電動</td></tr> </table>		名 称	品 質	ひだの種類	形 式	引き分け種類			・片引き		・片引き ・ひも引き			・引分け		・電動							
種 別	施 工 箇 所																																														
・ A－1種																																															
・ B－1種																																															
・ C－1種																																															
施 工 箇 所	種 類	厚 さ	工 法	品 質																																											
名 称	品 質	ひだの種類	形 式	引き分け種類																																											
		・片引き		・片引き ・ひも引き																																											
		・引分け		・電動																																											
4 軽量鉄骨天井下地	野縁などの種類 (14.4.2) (表14.4.1) 屋内 ※1.9形 ・2.5形 屋外 ・1.9形 ※2.5		7 フローリング張り	材料のフローリング類はホルムアルデヒドの放散量がJASが定めるF☆☆☆☆のもの。ただし、該当する材料等がない場合は、F☆☆☆☆又はその同等品（旧JAS及びJISにおけるF☆☆☆☆のものを含む。）を使用する。 (19.5.2～3) <table border="1"> <tr><th>種 類</th><th>規 格</th><th>厚 さ</th><th>工 法</th></tr> <tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・釘留工法</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・（種別）・A種・B種・C種</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・接着工法</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>・（緩衝材）</td></tr> </table>	種 類	規 格	厚 さ	工 法	・	・	・	・釘留工法	・	・	・	・（種別）・A種・B種・C種	・	・	・	・接着工法				・（緩衝材）	12 カーテン (20.2.14) (表20.2.1)	<table border="1"> <tr><th>名 称</th><th>品 質</th><th>ひだの種類</th><th>形 式</th><th>引き分け種類</th></tr> <tr><td></td><td></td><td>・片引き</td><td></td><td>・片引き ・ひも引き</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・引分け</td><td></td><td>・電動</td></tr> </table>		名 称	品 質	ひだの種類	形 式	引き分け種類			・片引き		・片引き ・ひも引き			・引分け		・電動					
種 類	規 格	厚 さ	工 法																																												
・	・	・	・釘留工法																																												
・	・	・	・（種別）・A種・B種・C種																																												
・	・	・	・接着工法																																												
			・（緩衝材）																																												
名 称	品 質	ひだの種類	形 式	引き分け種類																																											
		・片引き		・片引き ・ひも引き																																											
		・引分け		・電動																																											
5 インサート	断熱材用インサート（床版で断熱材打込部分） (14.4.2)		8 畳敷き	畳の種類 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種（畳床・KT-I・KT-II・KT-III・KT-K・KT-N） (表19.6.1)	13 カーテンレール (20.2.14)	<table border="1"> <tr><th>材 種</th><th>※ステンレス製</th><th>・アルミニウム製</th></tr> <tr><td>形状</td><td>※D型又は角型<th>・C 型</th></td></tr> </table>		材 種	※ステンレス製	・アルミニウム製	形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																																		
材 種	※ステンレス製	・アルミニウム製																																													
形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																																													
6 軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナーなどの種類 (14.5.1) ※表1.4.5.1による。		⑩石膏ボード、その他の ボード及び合板張り	合板類は、ホルムアルデヒドの放散量がJASが定めるF☆☆☆☆のもの。 ミディアムデンシティファイバーボード（MDF）及びパ－ティクルボード (19.7.2) ホルムアルデヒドの放出量 ※JISで定めるF☆☆☆☆等級のもの ただし、該当する材料等がない場合は、F☆☆☆☆又はその同等品（旧JAS及びJISにおけるF☆☆☆☆のものを含む。）を使用する。	⑭点検口	<table border="1"> <tr><th>材 種</th><th>※アルミニウム製</th><th>・ステンレス製</th></tr> <tr><td>形状</td><td>※D型又は角型<th>・C 型</th></td></tr> </table>		材 種	※アルミニウム製	・ステンレス製	形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																																		
材 種	※アルミニウム製	・ステンレス製																																													
形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																																													
7 金属成形板張り (14.6.2) (表14.2.1)	<table border="1"> <tr><th>材 種</th><th>製 法</th><th>寸 法</th><th>形 状</th><th>表面処理等</th></tr> <tr><td>・アルミニウム</td><td>・押出し</td><td>板幅・</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・プレス</td><td>板厚・</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・ロール</td><td></td><td>・</td><td></td></tr> </table>		材 種	製 法	寸 法	形 状	表面処理等	・アルミニウム	・押出し	板幅・	・			・プレス	板厚・	・			・ロール		・		10 遮音シール材 (19.7.2)	アクリル系シーリング材・シリコンコンパウンド	⑮ステンレス洗し台	<table border="1"> <tr><th>施 工 箇 所</th><th>材 種</th><th>寸 法</th><th>形 式</th></tr> <tr><td>天 井</td><td>※アルミニウム製</td><td>※450×450</td><td>※種別タイプ ・目地タイプ</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・600×600</td><td></td></tr> <tr><td>床</td><td>※アルミニウム製</td><td>・450×450</td><td>※貼物用</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>※600×600</td><td>・充填用</td></tr> </table>		施 工 箇 所	材 種	寸 法	形 式	天 井	※アルミニウム製	※450×450	※種別タイプ ・目地タイプ			・600×600		床	※アルミニウム製	・450×450	※貼物用			※600×600	・充填用
材 種	製 法	寸 法	形 状	表面処理等																																											
・アルミニウム	・押出し	板幅・	・																																												
	・プレス	板厚・	・																																												
	・ロール		・																																												
施 工 箇 所	材 種	寸 法	形 式																																												
天 井	※アルミニウム製	※450×450	※種別タイプ ・目地タイプ																																												
		・600×600																																													
床	※アルミニウム製	・450×450	※貼物用																																												
		※600×600	・充填用																																												
8 アルミニウム製窓木	部材の種類 (14.7.2) (表14.7.1) ・2.5.0形 ・3.0.0形 ・3.5.0形 (14.7.2) (表14.2.1) 表面処理 ・A－1 ・B－1種 ・A－2種 ・B－2種		11 軽量シャッター	評価名簿による。 開閉形式 ※手動式 ・上部電動式（手動併用式） (16.11.2) 耐風圧性能 JIS A4704による強さの区分 ・5.0 ・6.5 ・8.0 シャッターケース シャッター形状 ・嵌める ・嵌めない スラット形状 ・インターロック型 ・オーバーラッピング型	16 コンロ台	<table border="1"> <tr><th>材 種</th><th>※アルミニウム製</th><th>・ステンレス製</th></tr> <tr><td>形状</td><td>※D型又は角型<th>・C 型</th></td></tr> </table>		材 種	※アルミニウム製	・ステンレス製	形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																																		
材 種	※アルミニウム製	・ステンレス製																																													
形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																																													
9 手すり及びタラップ (14.8.3) (表14.2.1)	<table border="1"> <tr><th>材 質</th><th>表面 処 理 の 種 別</th></tr> <tr><td>手すり</td><td>・ ステンレスSUS304</td></tr> <tr><td></td><td>・ 鋼 鉄 表1.4.2.2の 種</td></tr> <tr><td>タラップ</td><td>・ ステンレスSUS304</td></tr> </table>		材 質	表面 処 理 の 種 別	手すり	・ ステンレスSUS304		・ 鋼 鉄 表1.4.2.2の 種	タラップ	・ ステンレスSUS304	12 オーバーヘッドドア (16.12.2)	評価名簿による。 材質の材料による種類 開閉機能 収納形式 ガイドレール ・A種・B種・C種・D種（畳床・KT-I・KT-II・KT-III・KT-K・KT-N） (表19.6.1)	⑯点検口	<table border="1"> <tr><th>材 種</th><th>※アルミニウム製</th><th>・ステンレス製</th></tr> <tr><td>形状</td><td>※D型又は角型<th>・C 型</th></td></tr> </table>		材 種	※アルミニウム製	・ステンレス製	形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																										
材 質	表面 処 理 の 種 別																																														
手すり	・ ステンレスSUS304																																														
	・ 鋼 鉄 表1.4.2.2の 種																																														
タラップ	・ ステンレスSUS304																																														
材 種	※アルミニウム製	・ステンレス製																																													
形状	※D型又は角型 <th>・C 型</th>	・C 型																																													
15 左 官 工 事	1 材 料	吸水調湿材は評価名簿による。 (15.2.2) 防水剤は評価名簿による。 (15.2.2)		⑰石膏ボード、その他の ボード及び合板張り	合板類は、ホルムアルデヒドの放散量がJASが定めるF☆☆☆☆のもの。 ミディアムデンシティファイバーボード（MDF）及びパ－ティクルボード (19.7.2) ホルムアルデヒドの放出量 ※JISで定めるF☆☆☆☆等級のもの ただし、該当する材料等がない場合は、F☆☆☆☆又はその同等品（旧JAS及びJISにおけるF☆☆☆☆のものを含む。）を使用する。	17 カ－テン ウ－オールの性能 (17.1.3) (17.2.2) (17.3.2)	1 カ－テンウ－オール	性能名簿による。 カーテンウ－オール種別 ・メタルカーテンウ－オール 材 種 耐 風 圧 性 気 密 性 水 密 性 耐 火 性 遮 音 性 特 見 込 み 表 面 仕 上 げ シーリング材の種類 製造所																																							

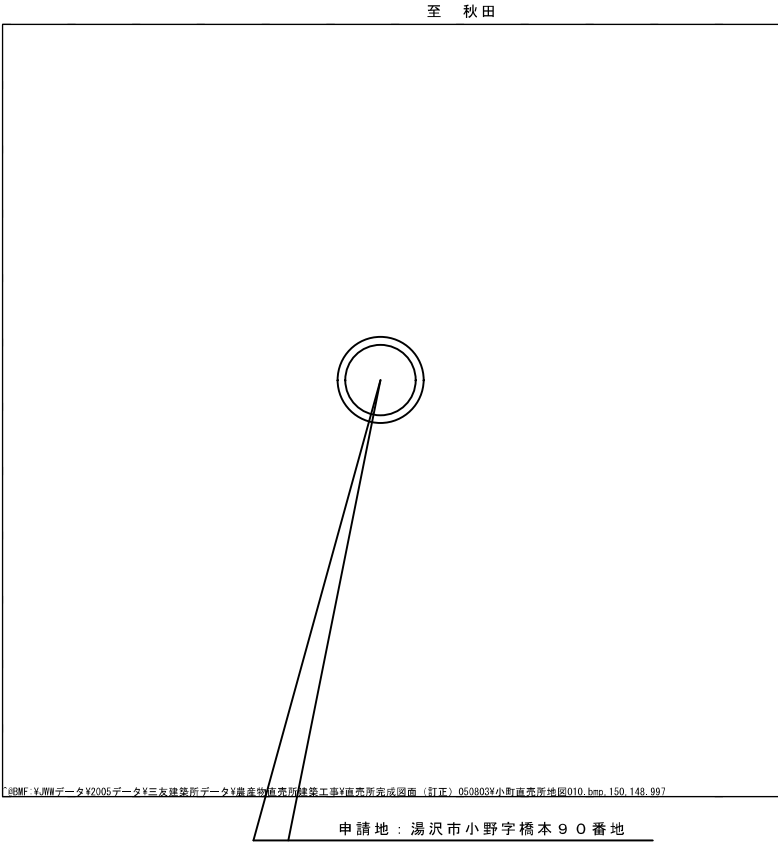


配置図 S=1/500

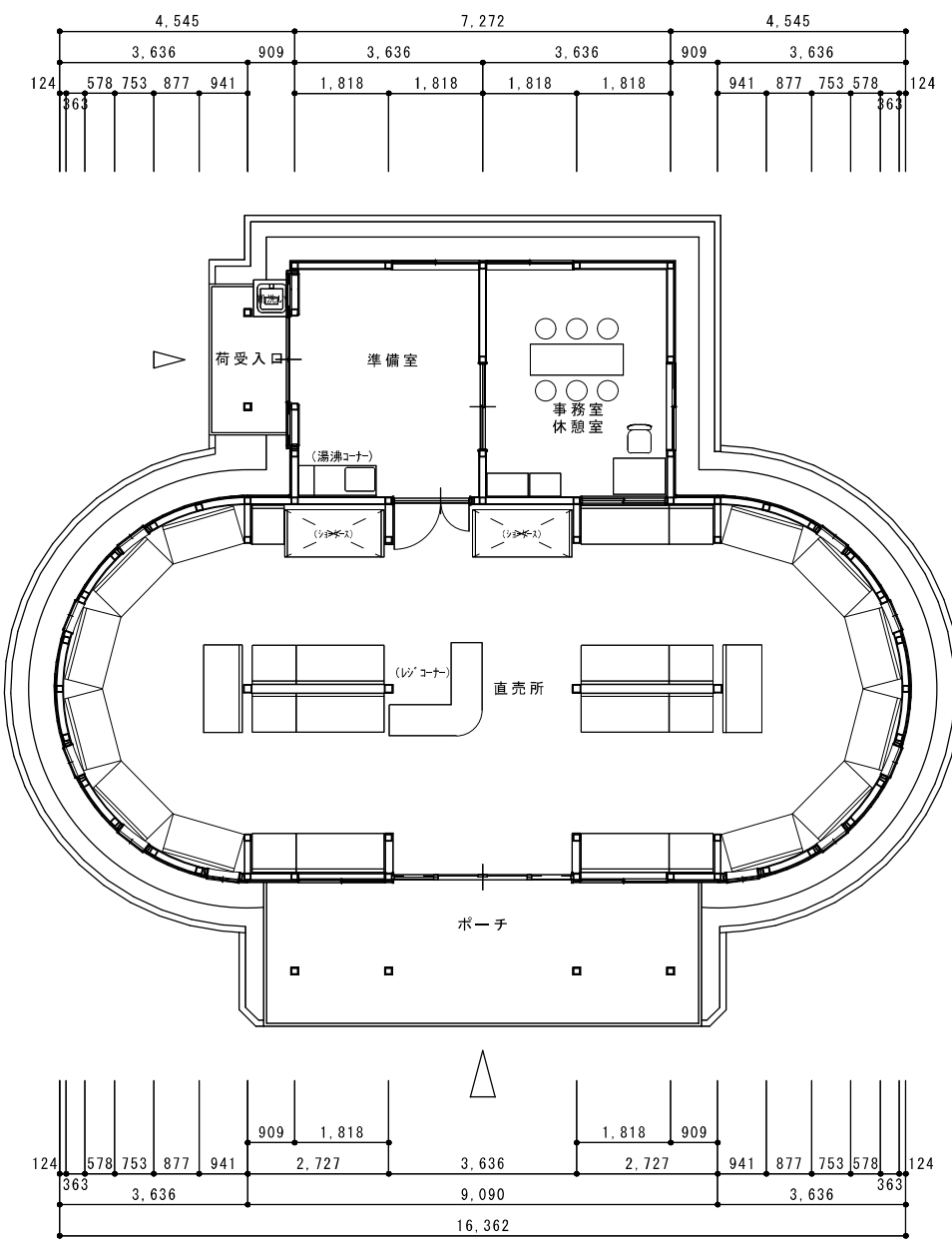
面積表

		建築面積	延床面積
申請建築物（直売所）		155.54	140.67
既存建築物	交流施設棟	562.08	965.56
	休憩施設棟	422.12	422.12
	倉庫棟	61.80	61.80
	計	1,046.00	1,449.48
合計		1,201.54	1,590.15

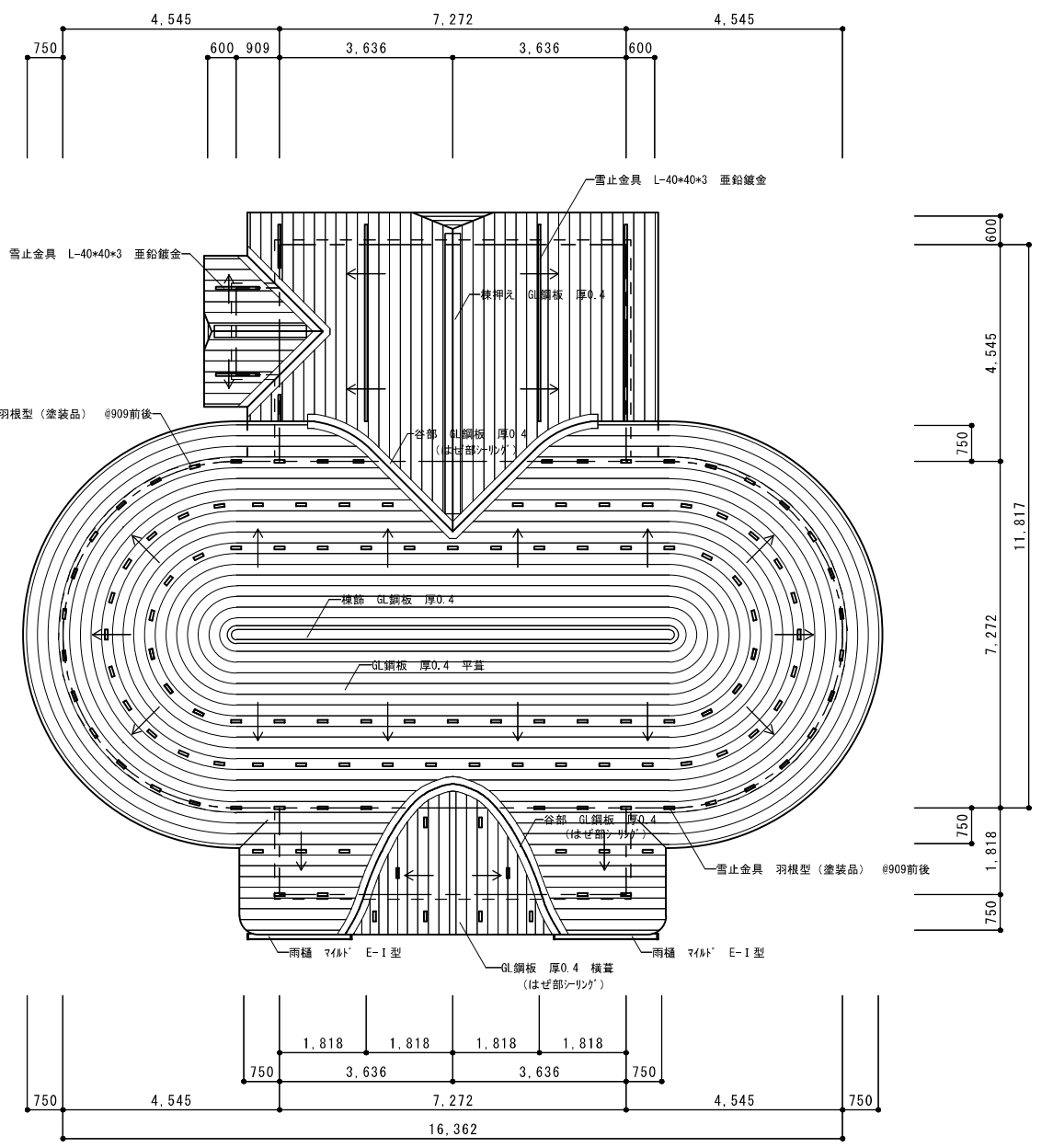
敷地面積	14,755.09
------	-----------



案内図

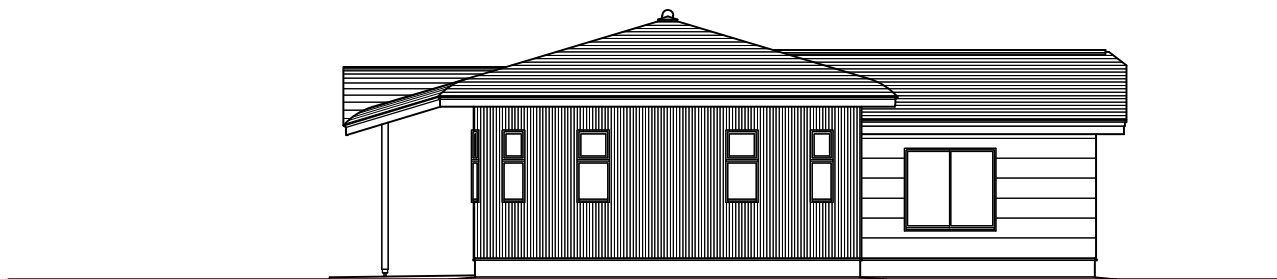


平面図 S=1/100

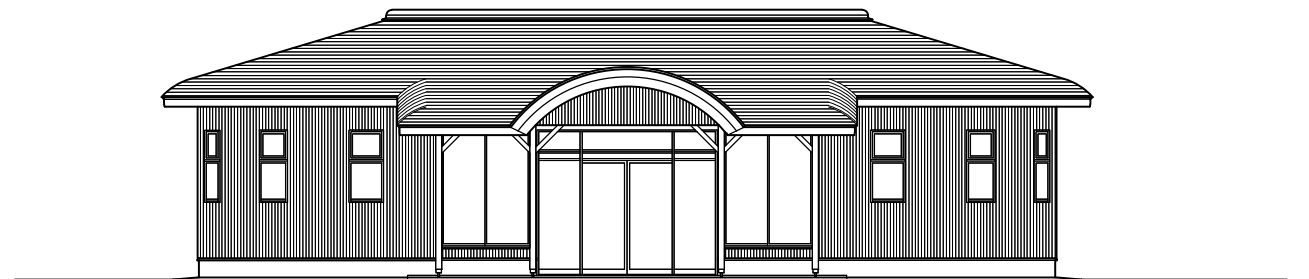


屋根伏図 S=1/100

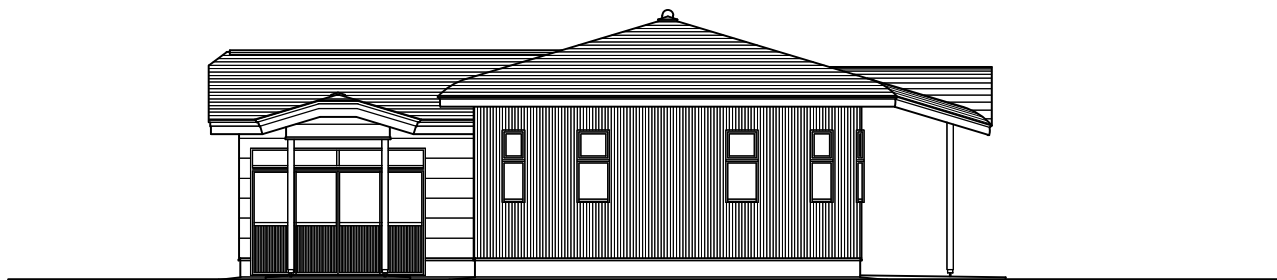
面積表		
	m ²	坪
建築面積	155.54	47.06
床面積	140.67	42.56



北側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100



南側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

外 部 仕 上 表

名 称	仕 上
基 礎（外巾木）	コンクリート打放し（C種） 複層塗材 E
外 壁	構造用合板 厚12（特類）下地 透湿シート下張り 窯業系防火サイディング 厚16（通気工法） たて張り 防火構造
外 壁	透湿シート下張り 金属系断熱サイディング 厚15（通気工法） 横張り 防火構造
軒 天 井	FK板 目スカシ 厚6.0 EP 小屋裏換気口（プラスチック240×480）
破 風 鼻 か く し	GL鋼板 厚0.4
屋 根	アスファルトルーフィング940下葺き GL鋼板 厚0.4 平葺き（一部 アスファルトルーフィング940下葺き GL鋼板 厚0.4 横葺き） 雪止め金具：羽根型（塗装品） L-40×40×3 亜鉛鍍金
ポ ー チ	床：モルタル金ゴテ仕上 耐摩耗床 天井：FK板 目スカシ 厚6.0 EP
ス ロ ー プ	床：インターロッキングブロック（既設品再使用）
荷 受 入 口	床：コンクリート直均し仕上 耐摩耗床 靴洗い：樹脂製（550-D型）
犬 走 り	床：コンクリート直均し仕上

内 部 仕 上 表

室 名	床下地	床	巾 木	壁下地	壁	天井下地	天 井	備 考
直 売 所	C	コンクリート直均し仕上 ビニール床シート（木目調）厚2.0	コンクリート打放し（C種） ビニール巾木 H=300	W	GB-R 厚12.5下地クロスA	W	GB-D（T） 厚9.5	室名札 換気扇 天井点検口
準 備 室	C	コンクリート直均し仕上 耐摩耗床	コンクリート打放し（C種）	W	GB-R 厚12.5下地クロスB	W	GB-D（T） 厚9.5	室名札 流し台 換気扇
事務室・休憩室	C	コンクリート直均し仕上 ビニール床シート（マーブル）厚2.0	コンクリート打放し（C種） ビニール巾木 H=300	W	GB-R 厚12.5下地クロスB	W	GB-D（T） 厚9.5	室名札 換気扇 天井点検口

特 記 事 項

1. 商品名はすべて参考品番である（但し、他の品番を使用する場合は同等品又は、同等品以上を使用すること）。
2. 断熱材を床下、外壁廻り、天井裏に入れる
 a) 床 下：P F板 厚25（防湿土間シート 厚0.15下地）
 b) 外壁廻り：GW-J（10K） 厚100
 c) 天井裏 ：GW-J（16K） 厚100
3. 窯業系防火サイディング：モエンエクセラード16 レバンス調
 金属系断熱サイディング：アイジーガルバロックモード1
4. GL鋼板はすべて着色品（カラー）とする。
5. ビニール幅木は本目とする。
6. ビニール床シート（木目調）は裏り「マチュア」程度とする。
7. 外部木部見え掛りはWGP 2回塗りとする。
8. 内部木部見え掛りはOSC 3回塗りとする。
9. 鉄部金物見え掛りはSOP 2回塗りとする。
10. 軒天井換気口はフクビ福祉1型程度とする。
11. 既設インターロッキングブロックを解体、補修すること。
12. ショーケース・陳列棚・事務機器は別途工事である。

防火構造 認定番号（参考品番）

窯業系防火サイディング	PC030BE-9201
金属系断熱サイディング	PC030BE-0048

特 記 以 外 の 材 料 の 厚 さ

材 料 名	壁 mm	天井 mm	不 燃 認 定	準 不 燃 認 定
GB-R	12.5	9.5	NM-8619	QM-9828
GB-D（T）		9.5	NM-8613	QM-9824
GB-D（W）		9.5		QM-9824
GB-S	12.5	9.5		QM-9826
FK FK（P）	12	6	NM-8578	
DR		9	NM-8599	QM-9817
DR（凸凹）		12	NM-8599	QM-9817
P F板	25	25		
GW-J [10K]	100	100		
GW-J [16K]	100	100		
GW-J [32K]	床用 60			

クロス程度（同等品）

符 号	参 考 品 番
A	LY-7205 同等品 （NH-9901）
B	LY-7207 同等品 （NH-9904）

略 号

内 外 装 材	塗 装
GB-R	せっこうボード
GB-D（T）	化粧せっこうボード（トラバーチン模様）
GB-D（W）	化粧せっこうボード（木目模様）
GB-S	シーリングせっこうボード
FK	無石綿けい酸カルシウム板
FK（P）	吸音用穴あき無石綿けい酸カルシウム板
DR	ロックウール化粧吸音板 トラバーチン模様（フラット）
DR（凸凹）	ロックウール化粧吸音板 凹凸模様
P F板	ポリスチレンフォーム板
GW-J [10K]	住宅用グラスウール断熱材（10Kラップタイプ）
GW-J [16K]	住宅用グラスウール断熱材（16Kラップタイプ）
GW-J [32K]	住宅用グラスウール断熱材（32K機水タイプ）
SOP	合成樹脂調合ペイント塗
EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗
GEP	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗
VE	塩化ビニール樹脂エナメル塗
AE	アクリル樹脂エナメル塗
FE	フタル酸樹脂エナメル塗
OS	オイルステイン塗
CL	クリアラッカー塗
UC	ウレタン樹脂ワニス塗
OSC	オイルステインワニス塗
WGP	木部防腐材塗（オスモカラー又は同等品）

下 地 区 分

C：コンクリート下地	S：軽量鉄骨下地	W：木組下地	CB：コンクリートブロック下地
------------	----------	--------	-----------------

農産物直売所建築工事

縮尺

内容

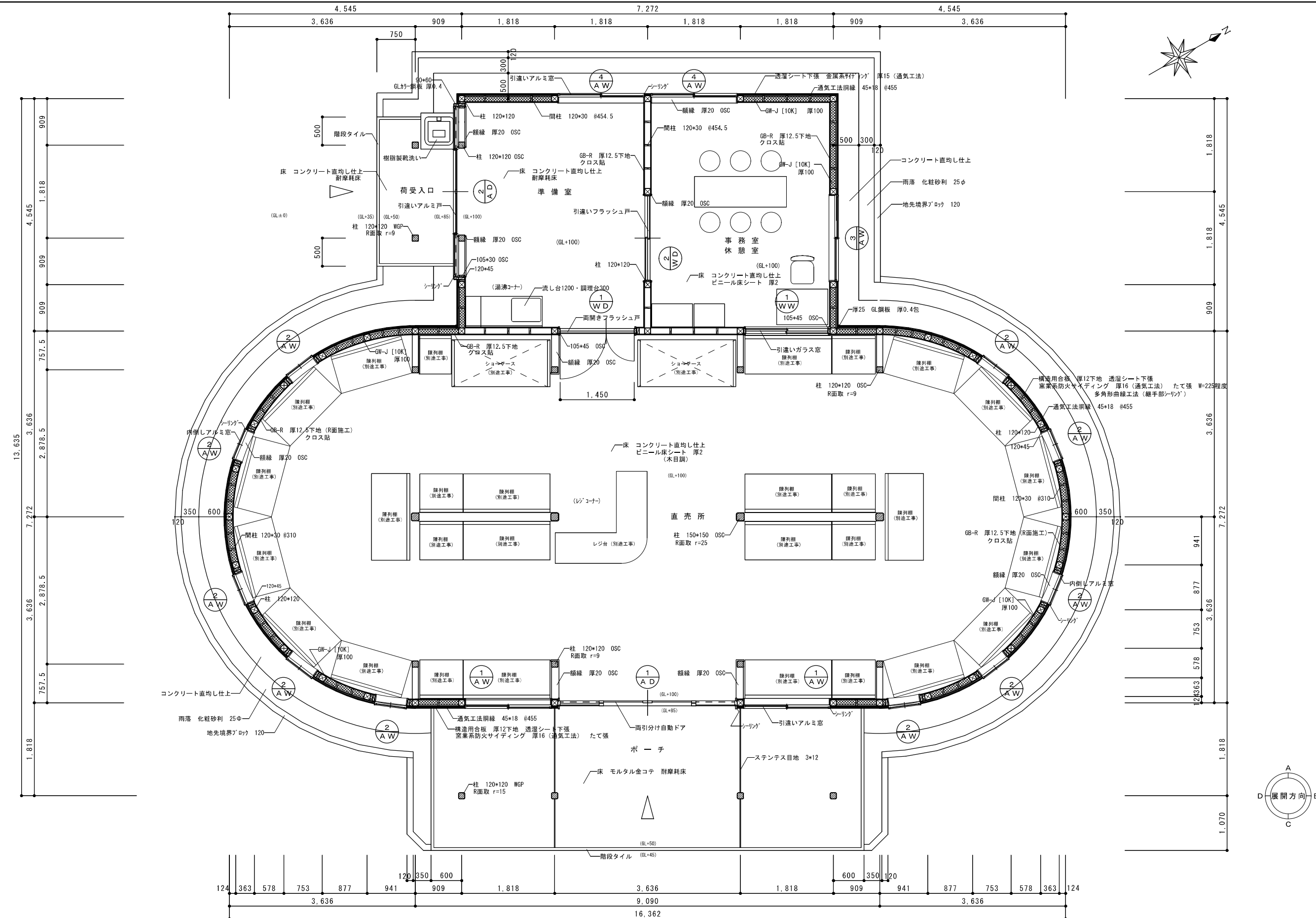
仕 上 表

特 記 事 項

図 番

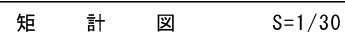
6

A 1 4



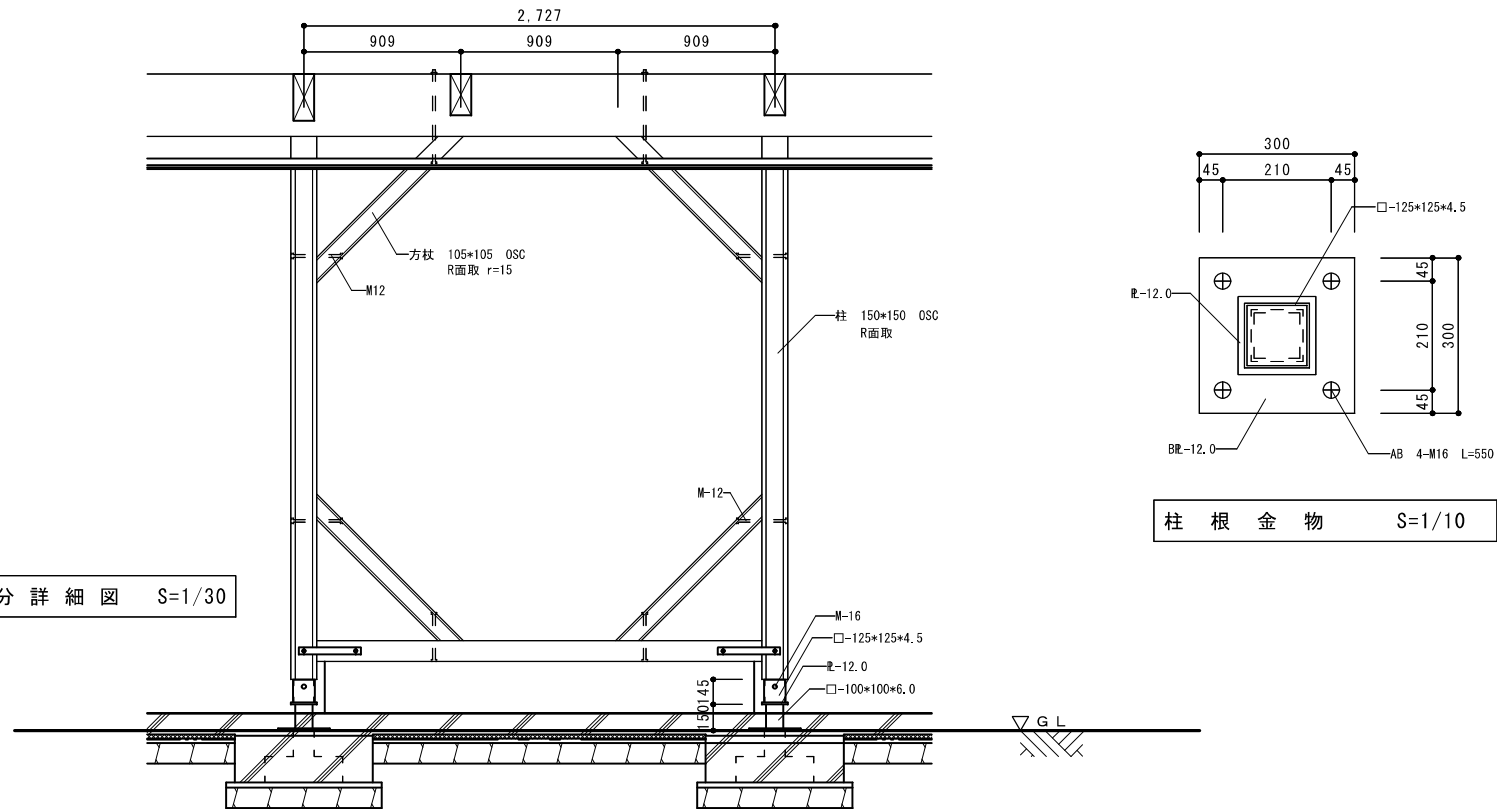
平面詳細図 S=1/50

工事名	農産物直売所建築工事	縮尺	1	内容	平面詳細図			図番	7
			50						A 1 4

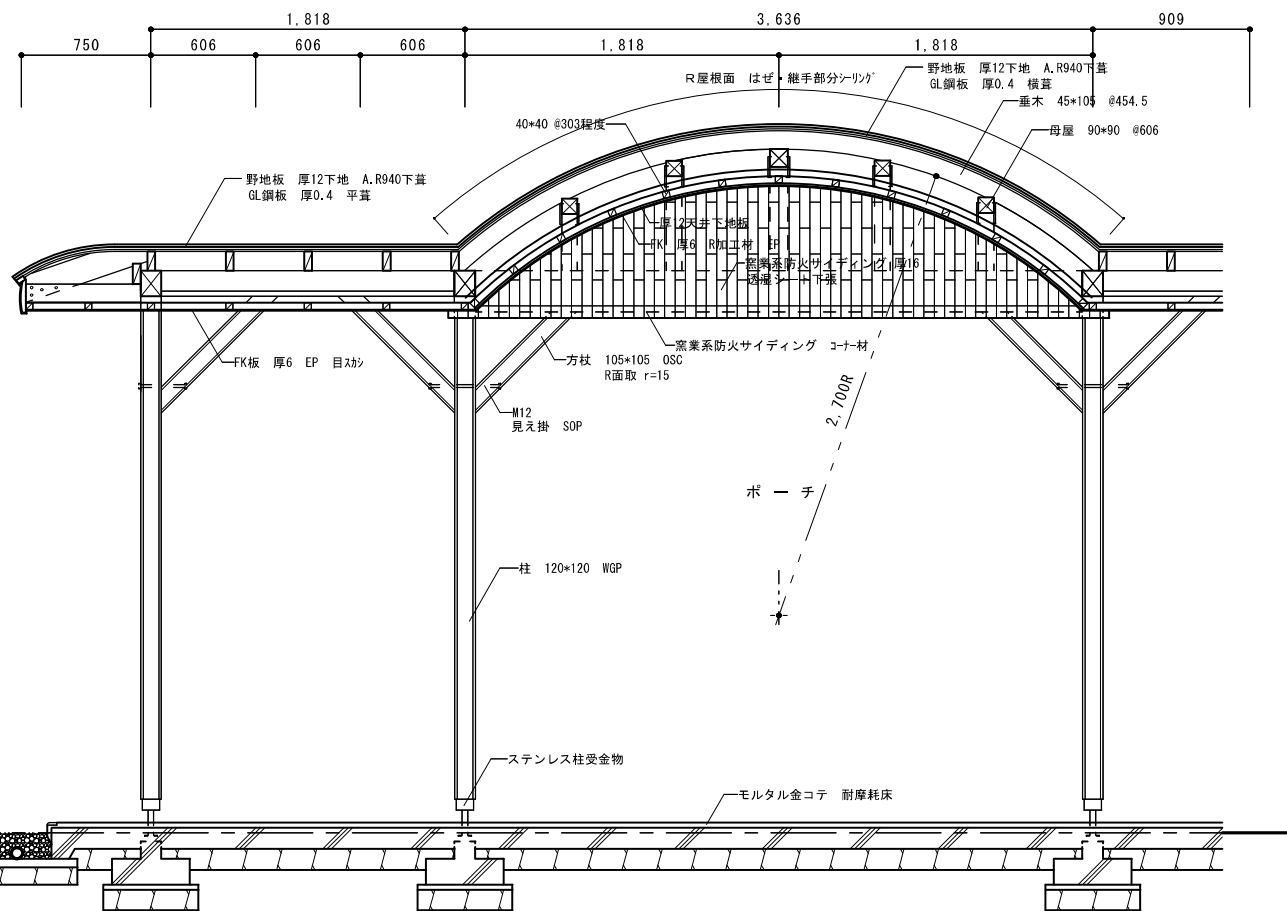


工事名	農産物直売所建築工事	縮尺	1/30	内容	矩 計 図				H. 17	図番	8 A 1 4
-----	------------	----	------	----	-------	--	--	--	-------	----	------------

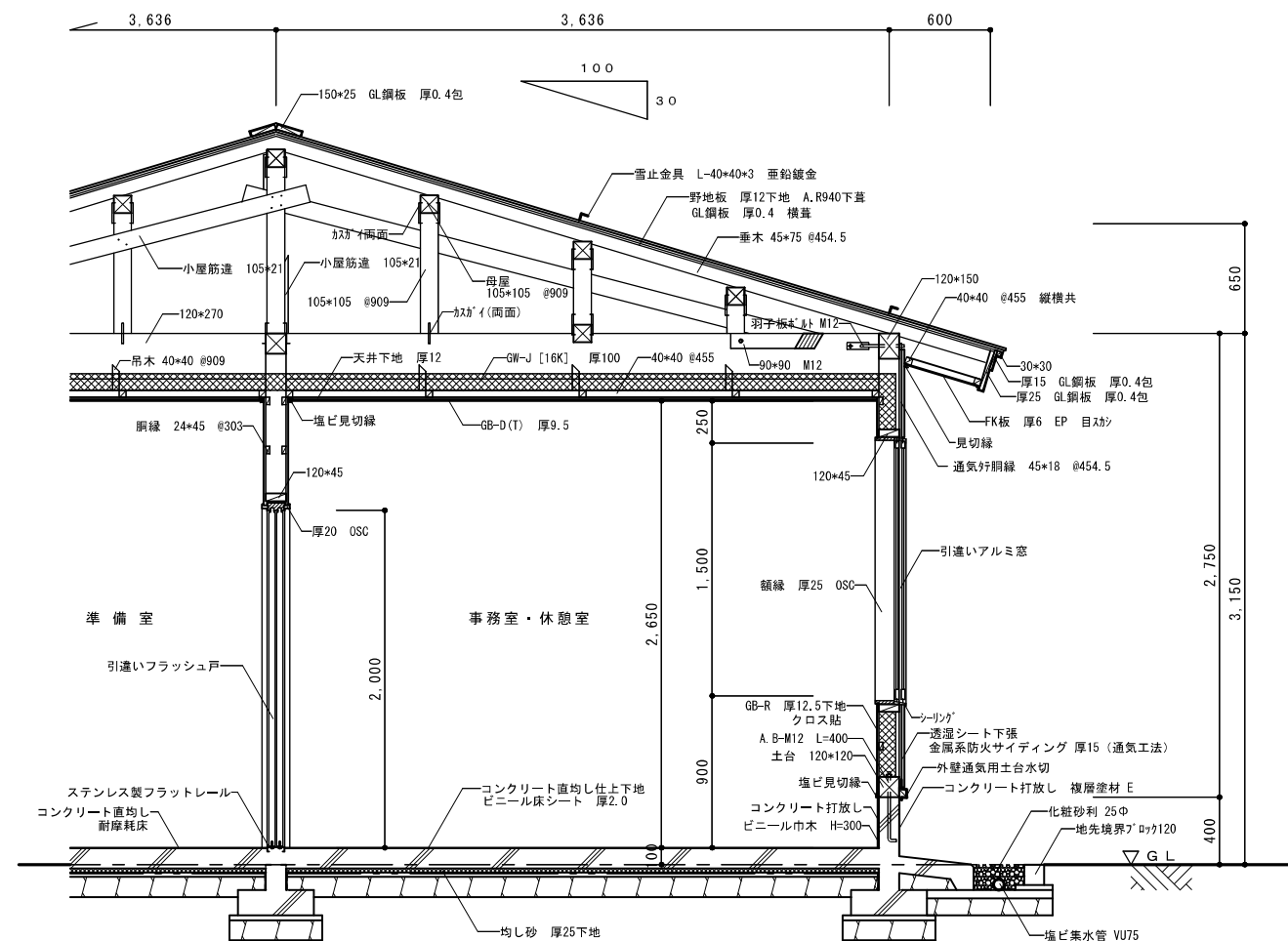
直売所 中間柱部分詳細図 S=1/30



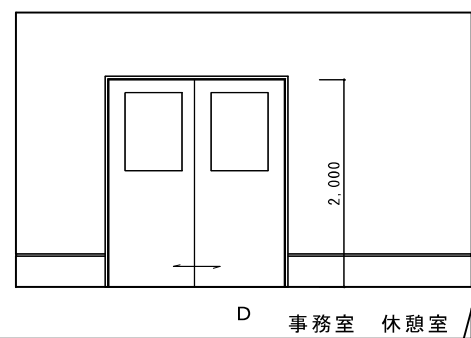
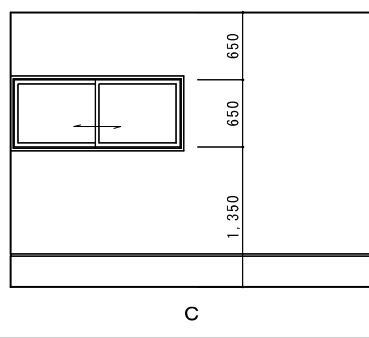
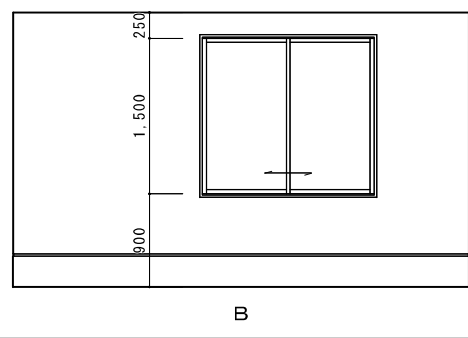
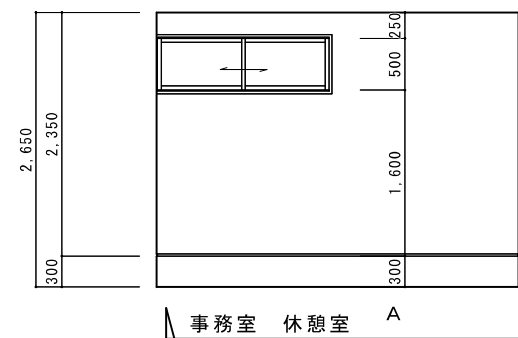
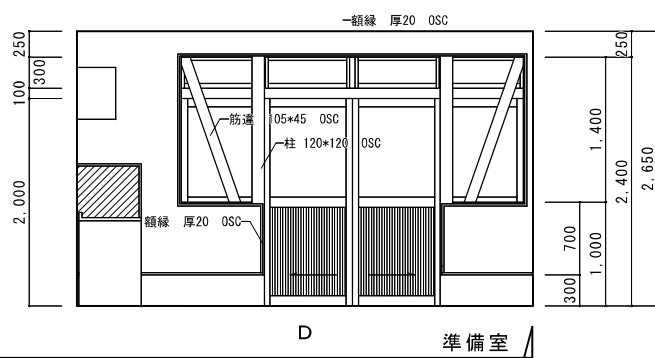
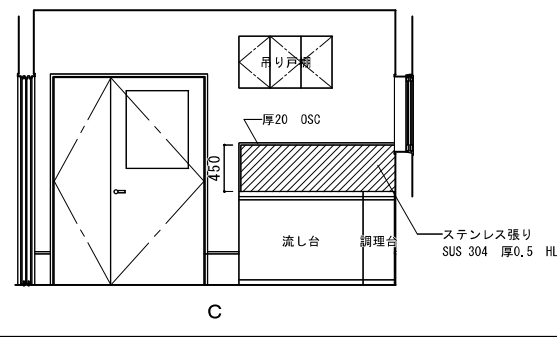
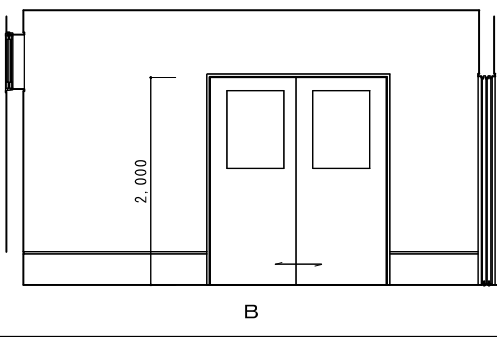
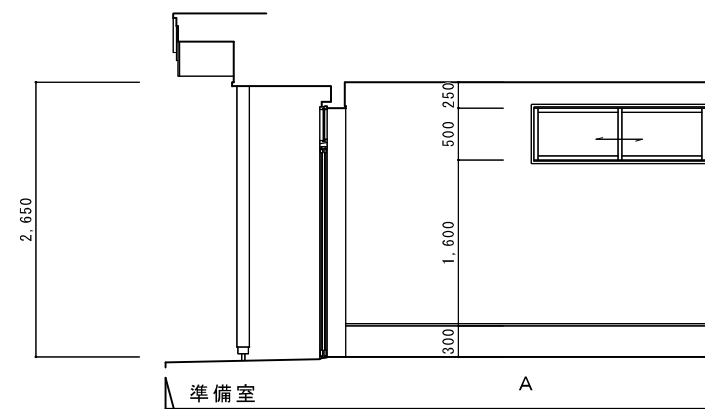
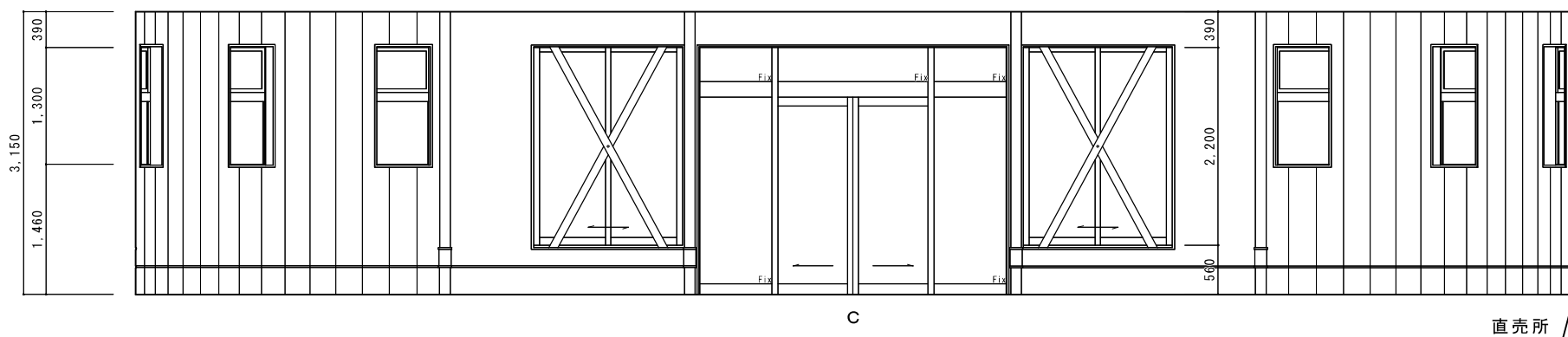
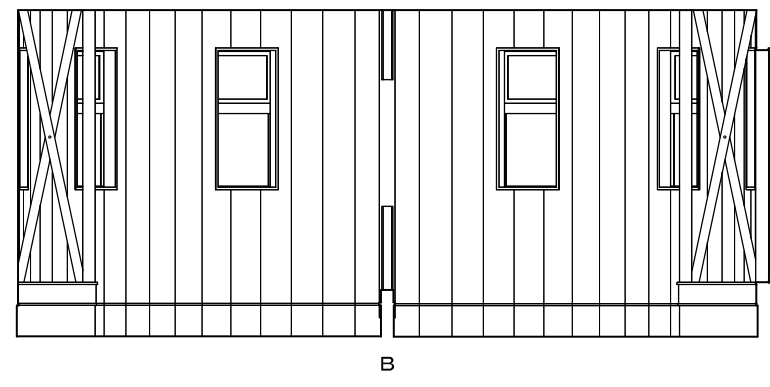
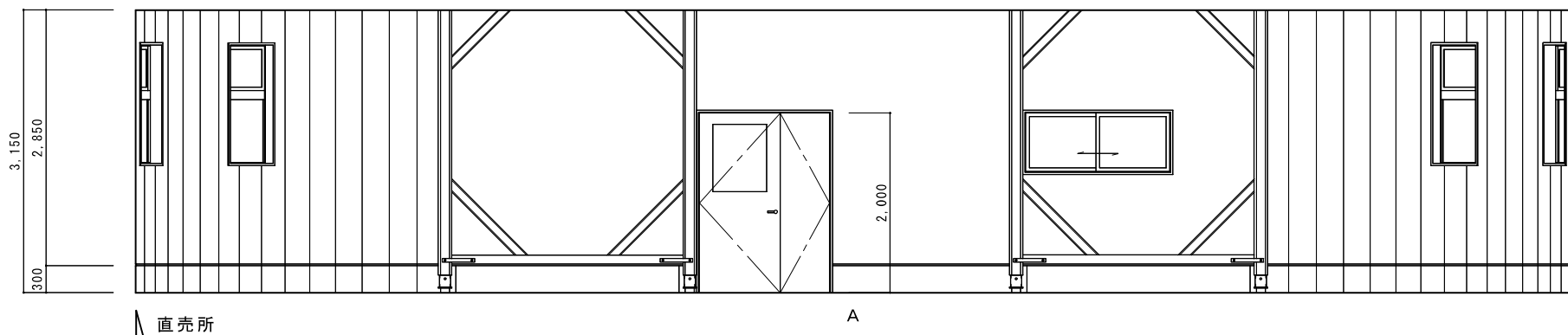
柱根金物 S=1/10

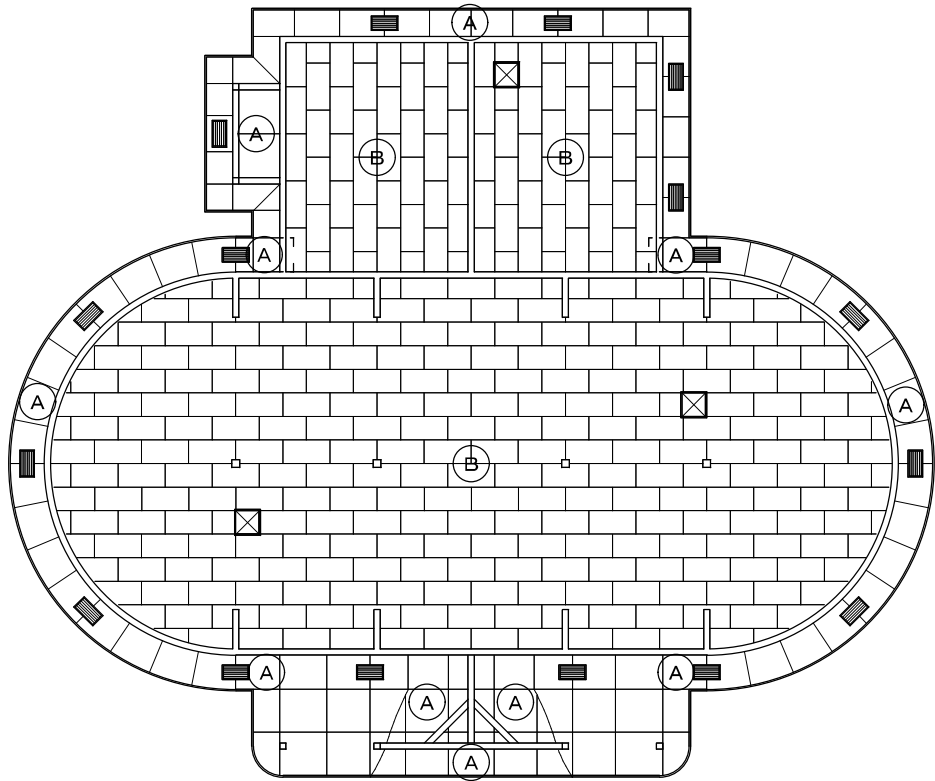


ポーチ 断面詳細図 S=1/30



事務室・休憩室 断面詳細図 S=1/30





天井伏図 S=1/100

天井仕上表

凡 例	仕 上
Ⓐ	FK板 厚6.0 目スカシ EP
Ⓑ	GB-D(T) 厚9.5
⊠	天井点検口 3ヶ所
■	小屋裏換気口 240×480 (防虫ネット付) 17ヶ所

建 具 表 - 1 S=1/50

符号	名 称		1	両引き分けアルミ自動ドア			2	引き違いアルミ戸			1	引き違いアルミ窓			
	室 名	ヶ 所	A D	直売室	1	A D	準備室	1	A W	直売所	2				
寸 法 姿 図 開 閉 方 法															
	材 質	見 込	アルミ製			100	アルミ製			70	アルミ製			70	
	硝 子	塗 装	FL5 ランマFL3			ブラック	FL3、F4 腰：7'リツク3 ランマFL3			ブラック	FL5			ブラック	
	金 物	アルミ両切り（3方）、エンジン、感知器、本締錠、ガイドレール、建具表示シール					付属金物一式					付属金物一式			
備 考	フロントサッシ					住宅用土間サッシ（半外付）					住宅用サッシ（半外付）				
符号	名 称		2	内倒しアルミ窓			3	引き違いアルミ窓			4	引き違いアルミ窓			
	室 名	ヶ 所	A W	直売所	10	A W	事務室	1	A W	準備室・事務室	2				
寸 法 姿 図 開 閉 方 法															
	材 質	見 込	アルミ製			70	アルミ製			70	アルミ製			70	
	硝 子	塗 装	FL3			ブラック	FL3			ブラック	F4			ブラック	
	金 物	付属金物一式					付属金物一式					付属金物一式			
備 考	住宅用サッシ（半外付）					住宅用サッシ（半外付）					住宅用サッシ（半外付）				
符号	名 称		1	両開き額入れフラッシュ戸			2	引き違い額入れフラッシュ戸			1	引き違いガラス窓			
	室 名	ヶ 所	W D	準備室	1	W D	事務室	1	W W	事務室	1				
寸 法 姿 図 開 閉 方 法															
	材 質	見 込	木製（ポリ合板）			36	木製（ポリ合板）			36	木製			30	
	硝 子	塗 装	FL3			OSC	FL3			OSC	FL3			SC	
	金 物	ステンレス見切、レバーハンドル、本締錠、DC、フラス落し、戸当り					ステンレスフラットレール、引手、本締錠					M型フラットレール、引手、クレセント			
備 考															

農産物直売所建築工事

縮尺

1/50-100

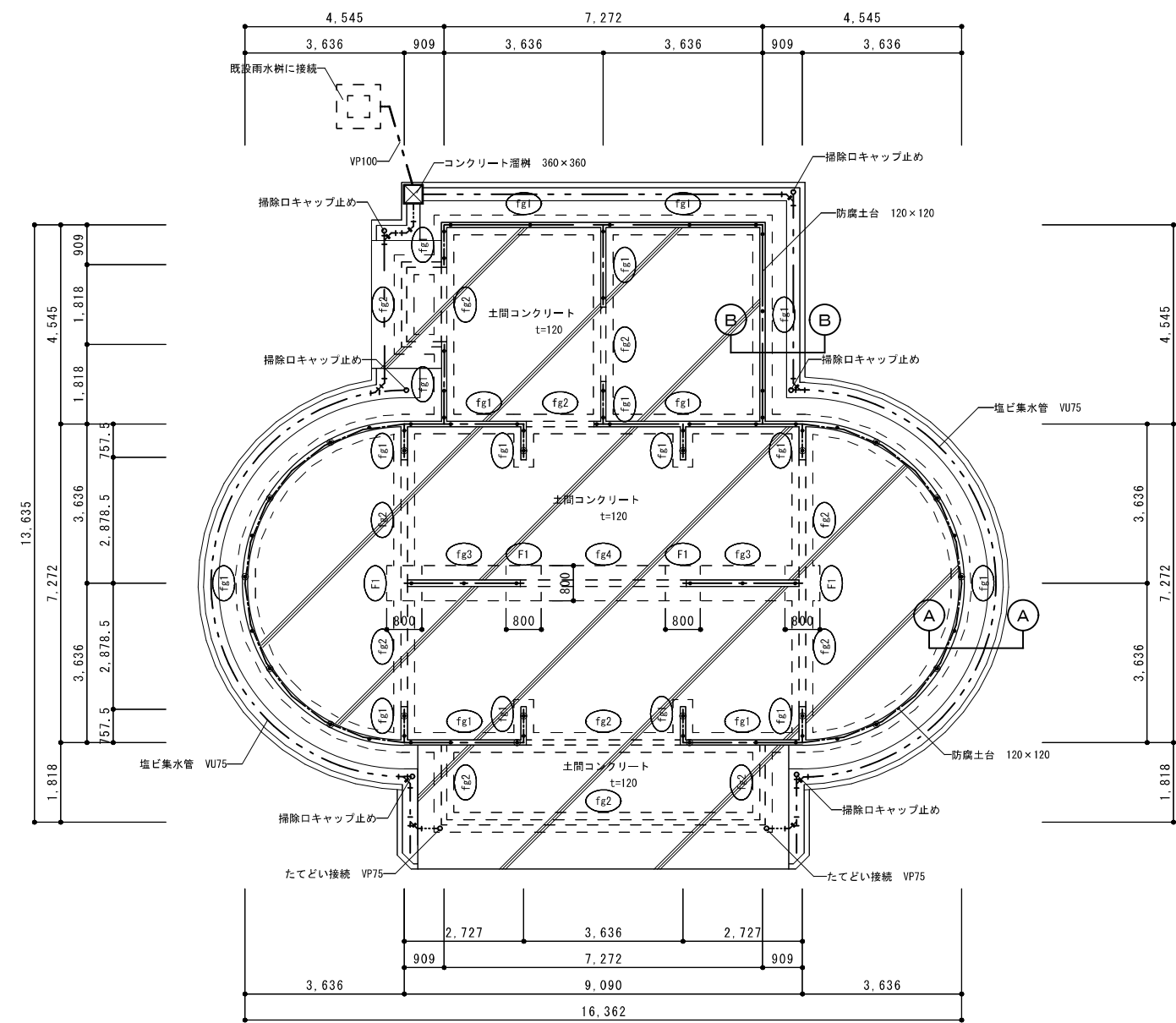
内容

天井伏図
建具表

H.17

図 1 1

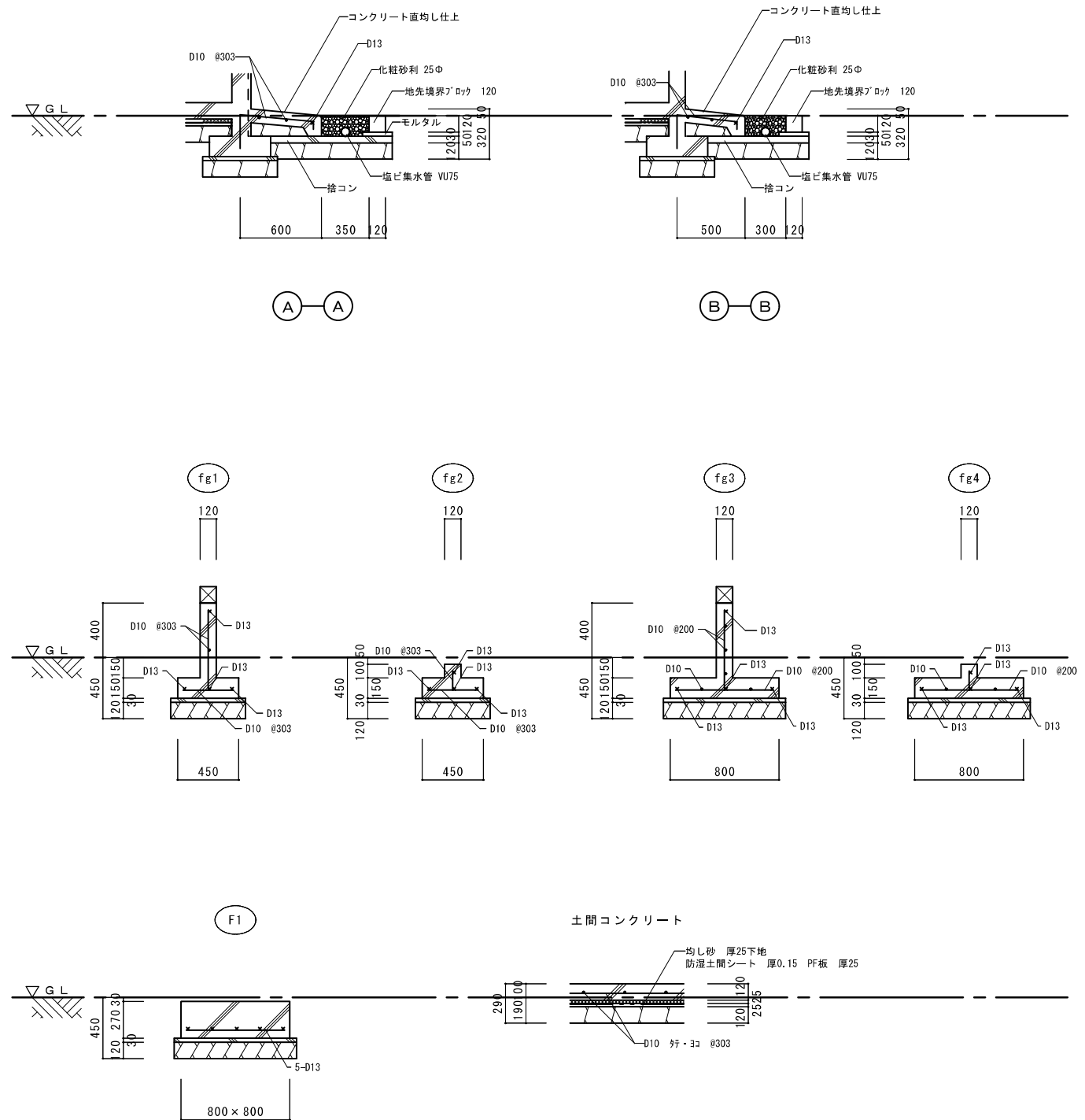
番 A 1 4



基礎伏図 S=1/100

凡 例

- 防 腐 土 台 120×120
AB-M12 L=400
- 防 腐 土 台 120×120
引き寄せ金物 10KN用 (HD-10)



基礎詳細図 S=1/30

農産物直売所建築工事

縮
尺

1
30・100

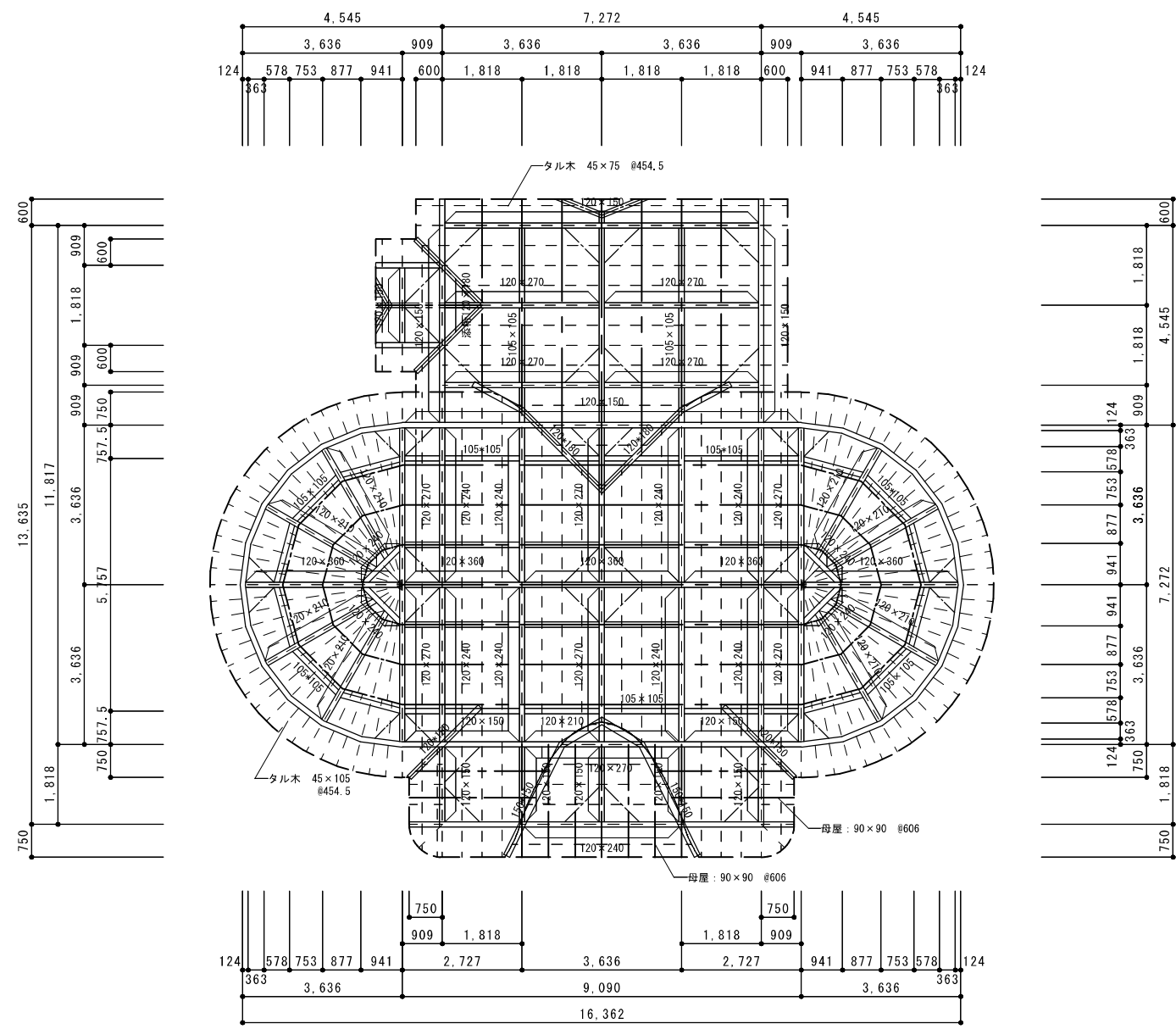
内
容

基 礎 伏 図
基 礎 詳 細 図

H.17

図
番

1 2
A 1 4

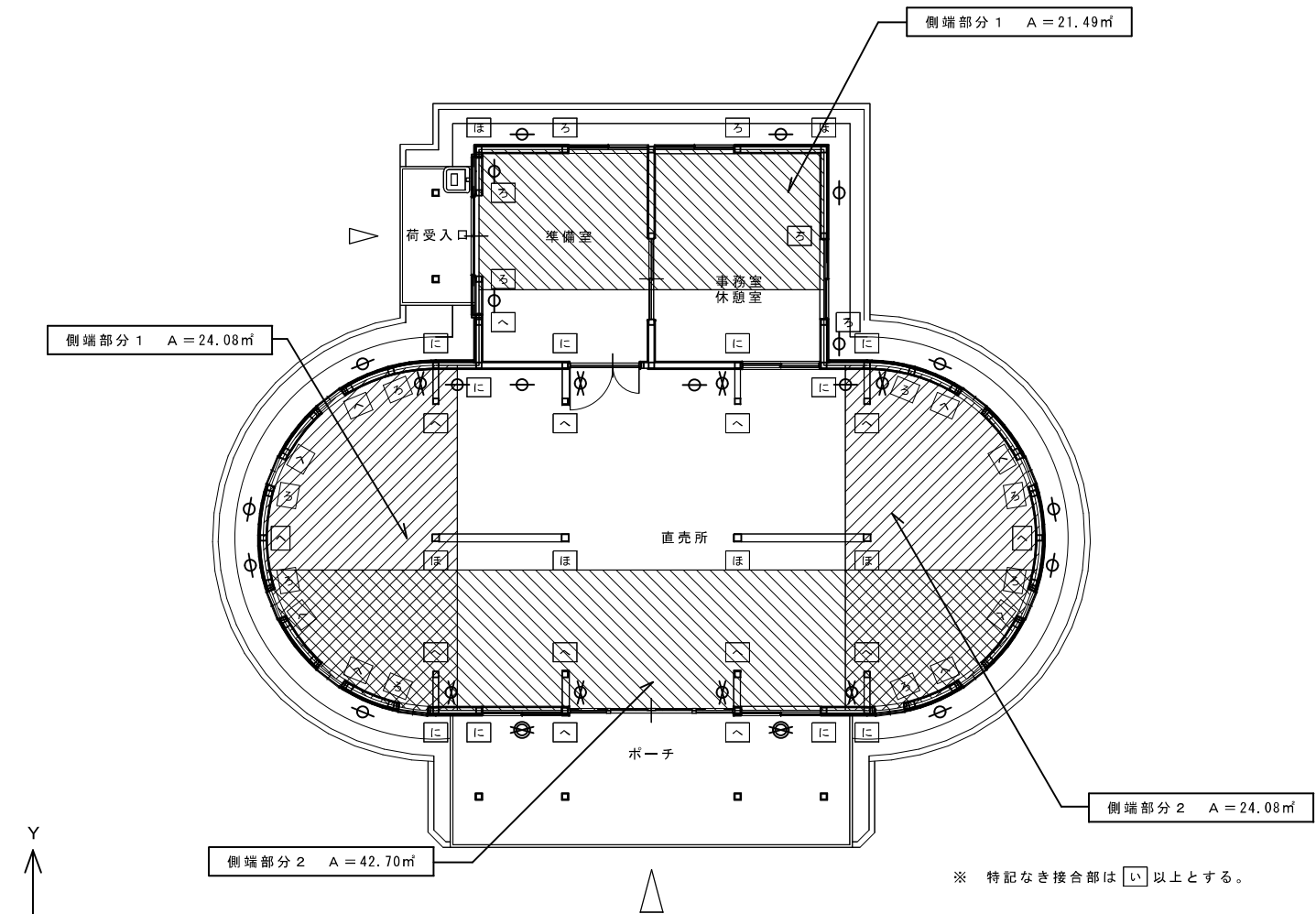


小屋伏図 S=1/100

凡 例

梁：松

特記なき梁材は、杉 120×120
梁：120×150以上 米松材
火打梁：90×90



凡 例

- ・・・筋違105×45 シングル
- ⊗・・・筋違105×45 タスキ
- ⊗・・・筋違 90×90 タスキ

建築基準法施行令 4 6 条 4 項に基づく軸組計算

		桁 行 方 向 (X 方 向)				張 間 方 向 (Y 方 向)				
平 屋 建 て	存在壁量 W i		軸組長さ (m)	軸 組 種 類	倍 率	存在壁量 (m)	軸組長さ (m)	軸 組 種 類	倍 率	存在壁量 (m)
		側 端 部 分 1	3 . 6 0	105×45シングル	2	7 . 2 0	1 . 5 0	105×45タスキ	4	6 . 0 0
		側 端 部 分 2	3 . 6 0	105×45タスキ	4	1 4 . 4 0	1 . 5 0	105×45タスキ	4	6 . 0 0
	必要壁量 W s		床 面 積 (㎡)	倍 率 (m／㎡)		必要壁量 (m)	床 面 積 (㎡)	倍 率 (m／㎡)		必要壁量 (m)
		側 端 部 分 1	2 1 . 4 9	0 . 1 1		2 . 3 7	2 4 . 0 8	0 . 1 1		2 . 6 5
		側 端 部 分 2	4 2 . 7 0			4 . 7 0	2 4 . 0 8			2 . 6 5
	偏 心 の 検 討		壁量充足率 Wi／Ws	側端部分 1 (イ÷ハ)		3 . 0 3	壁量充足率 Wi／Ws	側端部分 1 (イ÷ハ)		2 . 2 6
側端部分 2 (ロ÷ニ)				3 . 0 6	側端部分 2 (ロ÷ニ)			2 . 2 6		
			壁率比 ≧ 0 . 5			OK	壁率比 ≧ 0 . 5			OK

筋 違 計 算

投影面積

X方向 40.19㎡ Y方向 57.43

X方向

床面積による 140.67 × 0.11 = 15.48

投影面積による 40.19 × 0.50 = 20.10

筋違 105×45シングル 9.00 × 2.00 = 18.00

筋違 105×45タスキ 3.60 × 4.00 = 14.40

32.40 > 20.10 : OK

Y方向

床面積による 140.67 × 0.11 = 15.48

投影面積による 57.43 × 0.50 = 28.72

筋違 105×45シングル 4.50 × 2.00 = 9.00

筋違 105×45タスキ 6.00 × 4.00 = 24.00

33.00 > 22.88 : OK

接 合 部 の 仕 様

仕口仕様	N 値	必要耐力	接 合 金 物
[い]	0.0以下	0.0	短ぼぞ差し及びかすがい打ち
[ろ]	0.65以下	3.4	長ぼぞ差し込み栓打ち又はかど金物 (CP・L) ZN65-5
[に]	1.4以下	7.4	羽子板ボルト (SB) 又は 短ざく金物 (S)
[ほ]	1.6以下	8.5	羽子板ボルト (SB+ZS50) 又は 短ざく金物 (S+ZS50)
[へ]	1.8以下	9.5	引き寄せ金物 (HD-10)

工事名 農産物直売所建築工事

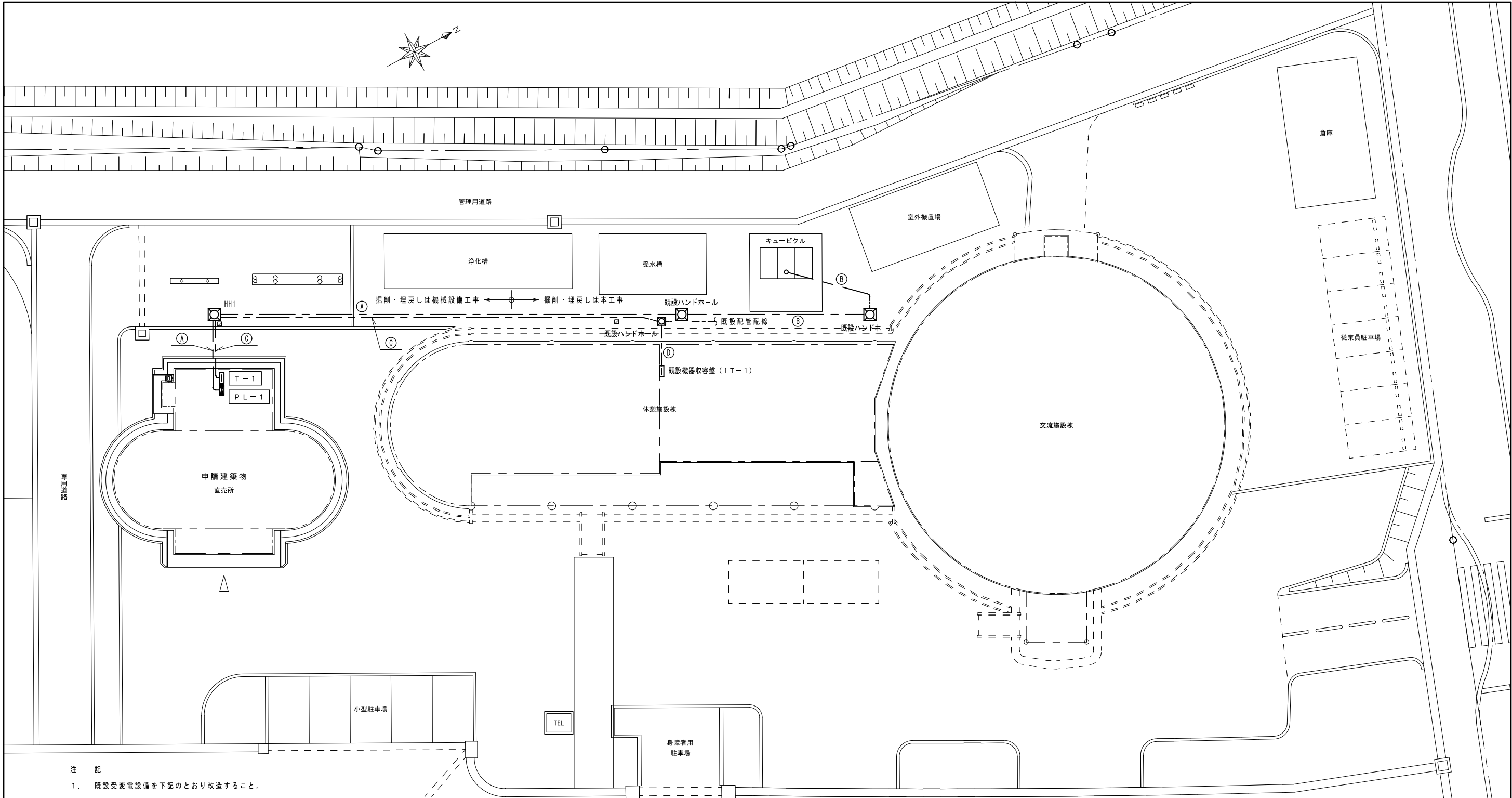
縮尺 1/100

内容 平面図
筋違計算

図 14
番 A14

[illegible]

秋田県電気設備工事特記仕様書（２） （平成13年版）			静 止 形 電 源 設 備	1. 用 途	・非常用照明、受変電設備制御共用 ・非常用照明専用 ・受変電設備制御専用	2. 機 材	共通仕様書 4-1.1.1～4-1.1.11 による。	3. 機器の試験	・据置鉛蓄電池（・ベント形 ・制御弁式） ・据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池 ・シール型ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池 共通仕様書 4-1.3.1 による。ただし構造試験は除く。	4. 施工の試験	共通仕様書 4-2.3.2 による他監督員の指示による。 ただし、総合動作試験を除く。	テレビ電波障害 防除設備	1. 防除工事範囲	2. 機 器	3. 機器の試験	4. 施工の試験	・本工事 ・別途 ・専用アンテナ設置 ・分岐器、分配器 ・増幅器 ・ケーブル ・建柱	デジタル対応 ※する ・しない	監督員の指示による。 共通仕様書 6-2.30.2(11)によるほか監督員の指示による。	Ⅴ 配線図記号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
配線用図記号は、標準図及びJISC3033によるほか図面特記による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
Ⅵ 機器取付高さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
機器取付高さは下表を標準とする。但し、これによりがたい場合には監督員との協議による。（天井高 3、000mmの場合）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		名 称		測 定		取付高（mm）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							



注 記

- 既設受変電設備を下記のとおり改造すること。
 - 低圧動力盤（3φ）改造
MCB 3P 100/75AT × 1 増設
 - 低圧電灯盤（1φ）改造
MCB 3P 50/40AT × 1 増設
- 機器凡例

☒	HH1	ハンドホール	H2-9+R8K-60
☒	埋設標柱	コンクリート製	
- ケーブル埋設深さはGL-600Hとし埋設標柱及び埋設帯（折り返し付）を敷設すること。
- 申請建築物建設予定地に設置してあるライトアップ用照明器具（地中埋設型）4台を撤去し配線の端末処理を施すこと。

A	EM-CET 22	3φ P-PL-1
	EM-CE 14-3C	(FEP100, HHより室内側FEP65x2) 1φ P-PL-1

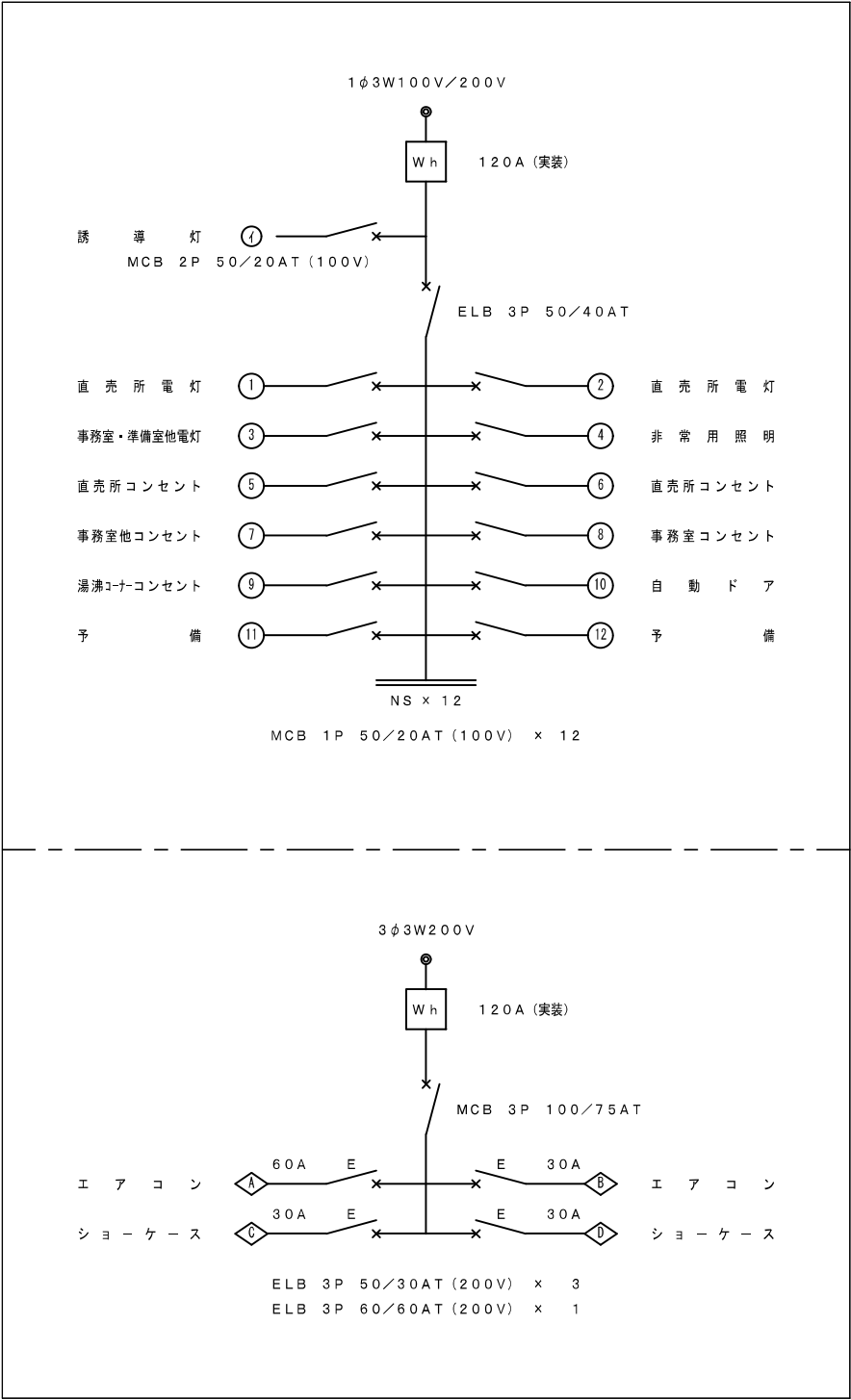
B	EM-CET 22	3φ P-PL-1
	EM-CE 14-3C	(既設FEP100) 1φ P-PL-1

C	EM-S同軸5C-FB (FEP50室内)	テレビ
	EM-HP 1.2-5P (FEP50, 室内立上りE51)	放送
	—C— (FEP50, 室内立上りE51)	TEL

D	EM-HP 1.2-5P (既設FEP50)	放送
	EM-S同軸5C-FB (既設FEP50)	

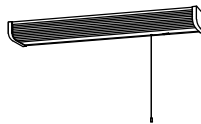
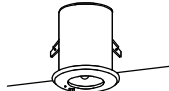
既設機器収容盤（1T-1）内にて便所・休憩所系統配線に接続

配置図 S=1/200



P L - 1

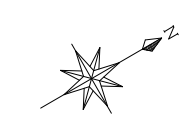
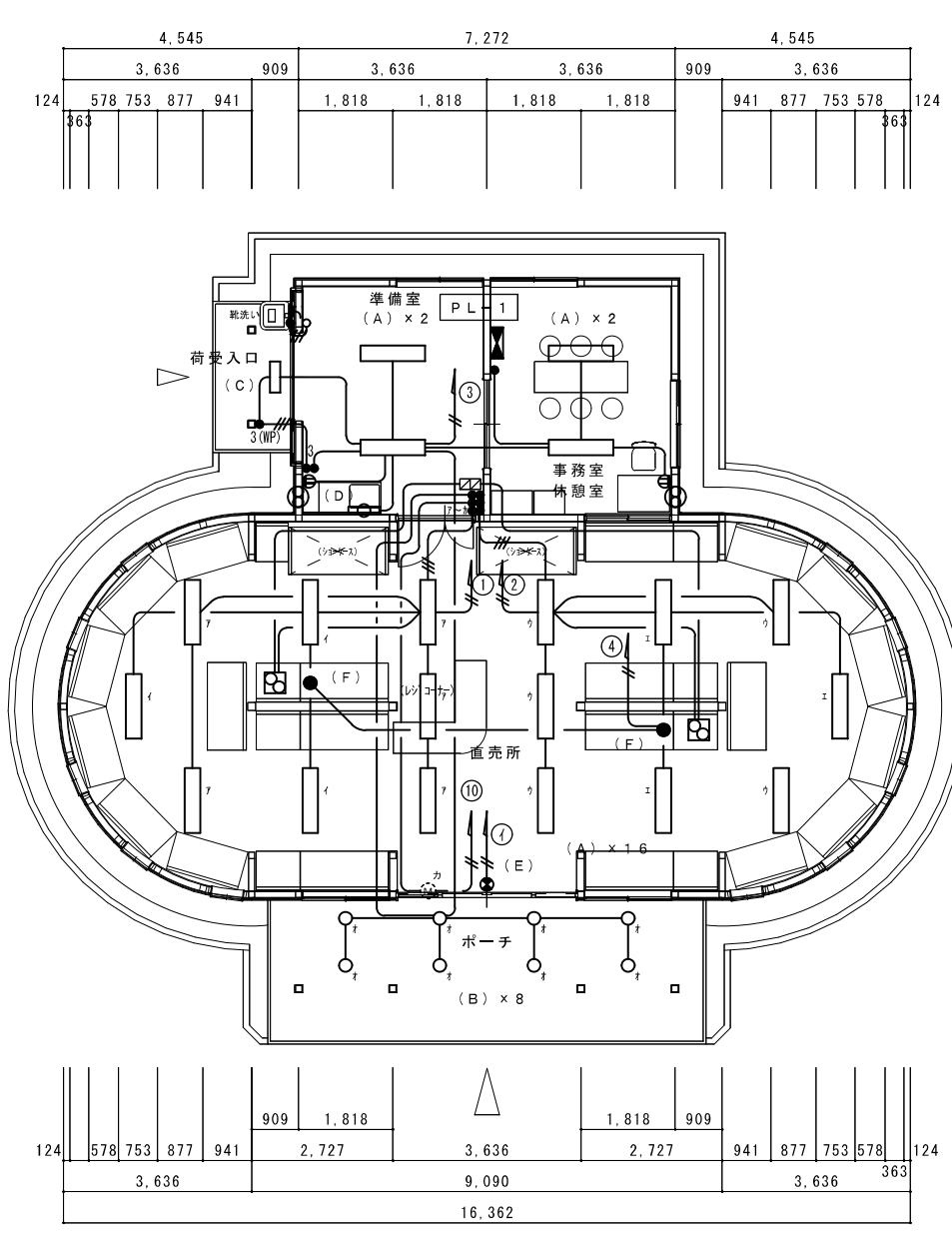
(鋼板製、市販品仕様)

照 明 器 具 姿 図		(型番は参考とする)																																					
A	F H F 3 2 W × 2	B	F D L 2 7 W × 1 (W P)																																				
																																							
F S A 4 2 0 0 1 F		H L W 6 2 3 3 E L																																					
C	F L 2 0 W × 1 (W P)																																						
F S A 2 1 8 3 6 Z																																							
D	F L 2 0 W × 1	E	避難口誘導灯 1 0 形 (C 級)																																				
		(片面型) (バッテリー内蔵型)																																					
H W 2 7 5 K T																																							
		(バッテリー内蔵型)																																					
																																							
		L B 9 1 6 3 0																																					
		<table><tr><td>器具取付高さ</td><td>2.1m</td><td>2.4m</td><td>2.6m</td><td>3.0m</td><td>4.0m</td><td>5.0m</td><td>6.0m</td><td>7.0m</td></tr><tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>4.0m</td><td>4.4</td><td>4.6</td><td>4.7</td><td>0.2</td><td>0.1</td><td>—</td></tr><tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>8.6m</td><td>9.6</td><td>10.2</td><td>11.2</td><td>7.3</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>6.9m</td><td>7.6</td><td>8.0</td><td>8.9</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>		器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m	単体配置	A1	4.0m	4.4	4.6	4.7	0.2	0.1	—	直線配置	A2	8.6m	9.6	10.2	11.2	7.3	—	—	四角配置	A4	6.9m	7.6	8.0	8.9	—	—	—
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m																															
単体配置	A1	4.0m	4.4	4.6	4.7	0.2	0.1	—																															
直線配置	A2	8.6m	9.6	10.2	11.2	7.3	—	—																															
四角配置	A4	6.9m	7.6	8.0	8.9	—	—	—																															



	機 器 収 容 盤	露出コンセント×１
T-1		保安器５Ｐスペース、端子１０Ｐスペース
	ス ピ ー カ ー	天井埋込型、１Ｗ／３Ｗ／６Ｗ、サランネットパネル
	〃	ホーン型、１０Ｗ／２０Ｗ／３０Ｗ、角度調整金具共
	ア ッ テ ン ー タ ー	０．５～６Ｗ
	防 雨 入 線 カ バ ー	
	壁 付 ア ウ ト レ ッ ト	ノズルプレート付
	直 列 ユ ニ ッ ト	端末用

工事名	農産物直売所建築工事	縮尺	1 100	内容	幹線・弱電設備 平面図			図番	5 E 7
-----	------------	----	----------	----	-------------	--	--	----	----------



- 注 記
1. 特記なき配線は、下記による。
- | | | |
|-------|---------------|-------|
| —//— | EM-EEF 2.0-3C | (天井内) |
| — | " 1.6-2C | (") |
| —//— | " 1.6-3C | (") |
| —///— | " 1.6-2C x 2 | (") |
2. 凡 例
- | | | |
|---------|-------------|------------|
| ● | 埋 込 ス イ ッ チ | 1P15A x 1 |
| ● 3 | " | 3W15A x 1 |
| ● 3(WP) | 埋込防水スイッチ | 3W15A x 1 |
| ⊕ | 埋込コンセント | 2P15A x 1 |
| ⊞ | 天 井 扇 | 機械設備工事 |
| ⊞ | 換 気 扇 | 機械設備工事 |
| ⊞ | 天井取用スイッチ | 機械設備工事支給品 |
| ○ No | 回 路 番 号 | 1φ, AC100V |

平 面 図 S=1/100



	回路番号	1φ, AC100V
	"	3φ, AC200V

[illegible]

機械設備工事特記仕様書（２）

（平成１３年版）

1.仮設工事

(1)仮設現場事務所

(2-4.1.1)

監督員事務所

●設ける（㎡以上）※設けない

請負人事務所

●設ける（㎡以上）●設けない

作業下小屋

●設ける（㎡以上）●設けない

(2)建築工事の表示

(2-4.1.1)

建築工事の表示

工事名

構造・規模

工事期間

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

建築主

設計者

工事監督者

工事施工者

注）1.表示板は風圧に耐えるよう配慮すること。

2.地色はマンセル記号1GY7.5／8とし、黒文字（角ゴシック）で表現する

3.建築主は契約担当者名とする。

4.表示板の大きさ

※1号（横180cm×縦90cm）

●2号（横240cm×縦120cm）

●3号（横360cm×縦180cm）

●その他（）

秋田県建設副産物対策に係わる取扱要領に従い処理することとし、搬出を要しない建設発生土の処理は下記とする。（2-4.2.1）

※敷きならす構内指定箇所（）

●たい積する構内指定箇所（）

屋外に設ける機器類（外壁に取り付ける機器類含む）のアンカーボルト、ナット、架台、支持金具等はステンレス（SUS304）製とする。（2-4.6.2）

適用範囲は次表を標準とする。（●印適用）

種別	区分	機械	電気	建築
梁、床、壁、貫通部	補強			●
	スリーブ	●	●	
壁埋込型器具類（制気口含む）	補強			●
	仮枠	●	●	
天井埋込型器具類下地（制気口含む）	切込み			●
	補強			●
別途機器への接続		●	●	
	軽量鉄骨壁の機器取り付け用の補強	●	●	
吊りボルト用インサート		●	●	
機械室、電気室などの設備機器の基礎				●
機械室、電気室などの設備ビット（蓋含む）				●
自立形制御盤の基礎				●
床点検口、天井点検口				●
消火水槽用マンホール				●

注）複数箇所に●印のあるものは各工事に適用する。

2.建設発生土の処理

3.屋外機器類の7ヶ所等

4.他工事との取り合い区分

9.放熱器の取り付け

10.不凍液

11.オイルタンク

12.定風量ユニット

13.ダクトの区分

14.矩形ダクトの工法

15.温度計

16.消音内張

17.風量測定口

18.瞬間流量計

19.冬期養生用カバー

20.換気設備

21.排煙設備

22.自動制御設備

23.衛生器具設備

24.1.一般事項

25.2.洗浄弁及びロータンク

26.3.便座

27.4.小便器洗浄管

28.5.和風便器

29.6.鏡

30.7.自動水栓

31.8.給水栓

32.機器と温水管との接続には、必要に応じて銅製、またはステンレス製のフレキシブルチューブを使用しても良い。

※不要●要（工業用ポリプロピレングリコール30％濃度）

イ）オイルタンク種別は次による。

●地下オイルタンク

●タンク室（●本工事●建築工事）※二重殻〔地下タンク施工時の土留め〕

●要〔型m〕●不要

●屋内オイルタンク

●小型タンク（防油堤共）

ロ）消火器および標識板

法により指定された消火器及び標識板を最も寄りの位置へ設置する。

1）消火器

●20型2本（ステンレス製格納箱共）

●20型1本（"）

●10型1本（"）

2）標識板

●ステンレス製

●アルミ製

ハ）プロテクタ内塗装

錆止め塗装後、タールエポキシ樹脂塗装仕上とする。

●メカニカルタイプ

●風量センサータイプ（3-1.15.12）

低圧とする。（高圧1、2の部位は図示による。）

※コーナーボルト工法（共板フランジ又はスライドオンフランジ）

●アングルフランジ工法

共通仕様書、標準図による他、下記の箇所に取り付けける。

（配管はL形、ダクトには丸形とする。）

イ）空調機と機器の給気ダクト、還気ダクト及び外気ダクト

ロ）冷温水ヘッダー（送り）及び冷温水ヘッダーの各送り管

ハ）冷温水発生機や温水発生機の冷却水及び冷水、温水の出入口施工箇所は図示による。（3-2.2.7.1）

※要（送風機または空調機の出口側に設置する）●不要（3-2.2.7.6）

※取り付け

●取り付けない

取り付ける瞬間流量計は32mmビート管流量計を標準とし、取付箇所は下記とする。

イ）冷凍機または冷温水発生機の冷水出口

ロ）冷凍機または冷温水発生機の冷却水出口

ハ）ボイラーまたは熱交換機の温水出口

ニ）空調機と機器の冷温水入口

ホ）冷温水ヘッダーの各送り管

形式：※固定形●着脱可能形（※全数●図示による）

ファン部分を覆う冬期養生用カバー（合成帆布6号相当品）を付属品として備える。なお、エアコン屋外機（冷房専用）には屋外機全体を覆う冬期養生用カバー（メーカー標準品）を付属品として備える。

前章（空調機・暖房・冷房設備）の14、15に準ずる。

イ）ステンレス製Ⅱ形とし、本体およびフード囲いは、ステンレス製（厚1.0mm）とする。

ロ）吊りボルトは亜鉛メッキ製とし、露出部のボルトの端部にはステンレス製の袋ナットを取り付ける。

※亜鉛鉄板

●ステンレス鋼板（SUS304）

●可動羽根（スリット共）●可動パネル

●ワイヤー式●電気式

板厚は高圧ダクトによる。

別紙仕様による。（4-1.1.1）

室内設置のサーモスタット、ヒューミディスタットはケース付きとし、標準取り付け高さは原則として床上1,300mm（中心）とする。

陶器及び付属品の仕様は器具表による。また、衛生陶器色は監督員の指示による。

イ）洗浄弁は不凍結節節水弁（バウムプレン付）とする。（5-1.1.2）

ロ）ロータンクは防露式とする。（5-1.1.2）

洋風便器は暖房便座とする。（5-1.1.2）

その他、付属機器は次とする。

●温水洗浄式便座

●温風乾燥機能

●脱臭機能

※埋込●露出（5-1.1.11）

※要（ビット内を除く）●不要

大きさは器具表による。（5-1.1.12）

電源供給方式：※AC100V●電池式

湯沸室、台所、厨房内は泡沫水栓とする。

1.給水源

2.水道加入金

3.受水槽、高置水槽

4.その他

1.ガス給湯器等

2.湯沸器の排気筒

1.消火ポンプ用制御盤

2.消火器

1.ポンプ

2.樹の規格

イ）ポンプ廻りのフランジ用ボルト、ナットはステンレス製とする。

ロ）水中ポンプは着脱装置付とする。

ハ）水中ポンプの銘板はポンプ本体の他、最寄りの壁に設ける。

PP樹、小口径樹を使用する場合はVPソケットを使用する。

汚水樹、雑排水樹の規格は下表による。

記号	内寸法(mm)	埋設深さ(mm)	防臭蓋
SC-1 RC-1	360×360 A（市販品） B（現場打）	450以下	MHA350 MHB350
SC-2 RC-2	450×450 A（市販品） B（現場打）	600以下	MHA450 MHB450
SC-3 RC-3	600×600 A（市販品） B（現場打）	1,200以下	MHA600 MHB600
SC-4 RC-4	φ900		MHA600 MHB600 MHD600 （公設蓋）
PP-1	φ300	400以下	●レジコン ●鉄鉄
PP-2	φ400	700以下	●レジコン ●鉄鉄
PP-3	φ450	701以上	●レジコン ●鉄鉄
PVC-150	φ150		●塩ビ ●鉄鉄
PVC-200	φ200		●塩ビ ●鉄鉄

注）1.SCは汚水樹、RCは雑排水樹を、PPはポリプロピレン製樹を、PVCは塩化ビニル製樹を表す。

2.現場打ち樹の詳細は標準図による。

3.埋設深さは管底深さを表す。

4.防臭蓋（公設蓋を除く）は文字入りとする。

1.一般事項

2.液化石油ガス

イ）ガスボンベ

※借用●買取り（●10kg●20kg●50kg1本）

ロ）集合装置

標準図施工70の下記仕様とする。

●（a）※（b）（イ）●（b）（ロ）

ハ）転倒防止等

標準図施工71の下記仕様とする。

※（a）●（b）

液化石油ガスの貯蔵量が300kg以上の場合

イ）標識板（アルミまたはステンレス製）

※本工事●別途

ロ）消火器（ABC10型1本、ステンレスボックス共）

※本工事●別途

1.一般事項

2.処理方式

3.設計条件

イ）処理対象人員（）人

ハ）計画水質

流入（）mg/L

放流（）mg/L

ニ）流入管底

口径（）mm

GL-（）mm

ホ）放流方式

●自然流下●ポンプ圧送

ヘ）汚泥返送方式

※自動●手動

ト）接触材逆洗方式

※自動●手動

チ）消泡ポンプ

●自動※手動

4.主要構造

※ユニット形（FRP製）●現場施工形（RC造）

イ）躯体寸法（壁芯）（）m×（）m×（）m

ロ）スラブ高さ

GL+（）mm

ハ）構内部分防水（天井部除く）

●モルタル防水（厚20mm）●塗膜防水バラテックスB-2

1）槽の防水は躯体で行うことを主とし、防水モルタルは従属的手段とする。

2）躯体の型枠解体後、水張試験を行い漏水箇所は完全に止水する。

ヘ）躯体の底盤と壁の打ち継ぎ部分には止水板を入れる。（規格：寸法：）

スラブ寸法（）m×（）m

基礎、保護スラブおよび支柱は図示がなければ次表による。

種別	処理種別および処理対象人員	
	小規模合併処理	合併処理
基礎砕石	100mm以上	150mm以上
均しコンクリート（保護スラブは除く）	50mm以上	50mm以上
基礎及び保護スラブコンクリート厚さ	150mm以上	200mm以上
配筋（鉄筋SD295A）	D10-@200（シングル）	D13-@200（ダブル）
支柱	ヒューム管φ200 主筋φ16×4本 帯筋φ10@500mm コンクリート打込	
コンクリート設計基準強度	均しコンクリート15N/mm ² （SL=15） スラブ21N/mm ² （SL=18）	

注）スラブは金ゴテ仕上げとし、水切り勾配を付ける。

型式認定表示は、本体の確認しやすい場所に設ける。

イ）水中ポンプは自動交互運転とし、着脱式とする。

ロ）ポンプ槽満水警報

※要●不要

機械室外の騒音は運転時40ホン以下とする。

イ）防音

※防音架台●防音ゴム

ロ）防音

※サイレンサー●防音カバー（●屋外用●屋内用）

イ）製造者規格品とする。

主閉閉器には漏電遮断器、分岐回路には電動機保護用遮断器を設ける。

ロ）故障表示は次とする。

●ブザー●赤色灯●外部用無電圧A接点（警報盤は別途）

ハ）制御盤の二次側電気工事は本工事とする。

槽内の配管はステンレス鋼管又は硬質塩化ビニル管とし、支持金物は全てステンレス製とする

※フロート式●電極式

開口部となるマンホール蓋は落下防止形とし、綿銅板、合成木材及びFRP製蓋は鍵付又はSU製ボルト止めとする。

●要（アクリル板-A2）●不要

30日分を納入する。（8-2.1.28）

イ）寸法

平面寸法（）mm×（）mm

有効高さ（梁下）（）mm以上

ロ）構造

●鉄筋コンクリート造

●補強コンクリートブロック造

ハ）仕上

1）床

●コンクリート打ち金ゴテ仕上げ

●モルタル金ゴテ仕上げ

●グラスウール25tガラスクロス仕上げ

●木毛セメント板

●その他

2）天井

●グラスウール25tガラスクロス仕上げ

●コンクリート打放し

●吹付タイル

●アクリルリシン

●その他

3）内装

●グラスウール25tガラスクロス仕上げ

●コンクリート打放し

●吹付タイル

●アクリルリシン

●その他

4）外装

●シート防水

●その他

5）屋根

●シート防水

●その他

6）出入口

●防音

●アルミサッシ（）mmW×（）mmH

●無し

7）窓

●防音

●アルミサッシ（）mmW×（）mmH

●無し

ニ）機械室の換気は室内温度が35℃以下（外気温度30℃のとき）となる風量を第3種換気方式（自動）で行う。

ホ）照明器具

●防滴形蛍光灯（ガード付）（W灯）

イ）基礎杭

●要（※別途●本工事）●不要

ロ）基礎コンクリート

●要（※本工事●別途）●不要

ハ）掘削・埋戻し

※本工事●別途

ニ）山留工

●要（型m）

●不要

ヘ）水替工

●要（●連続●作業時排水〔箇所〕）

●不要

マンホールの嵩上げは300mm以下とする。それを超える場合は浄化槽の周囲に鉄筋コンクリート製のビット（上面は綿銅板の蓋付）を設ける。（144K4）

17.その他

換気扇機器表

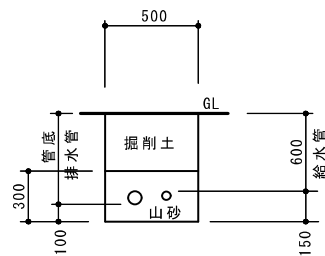
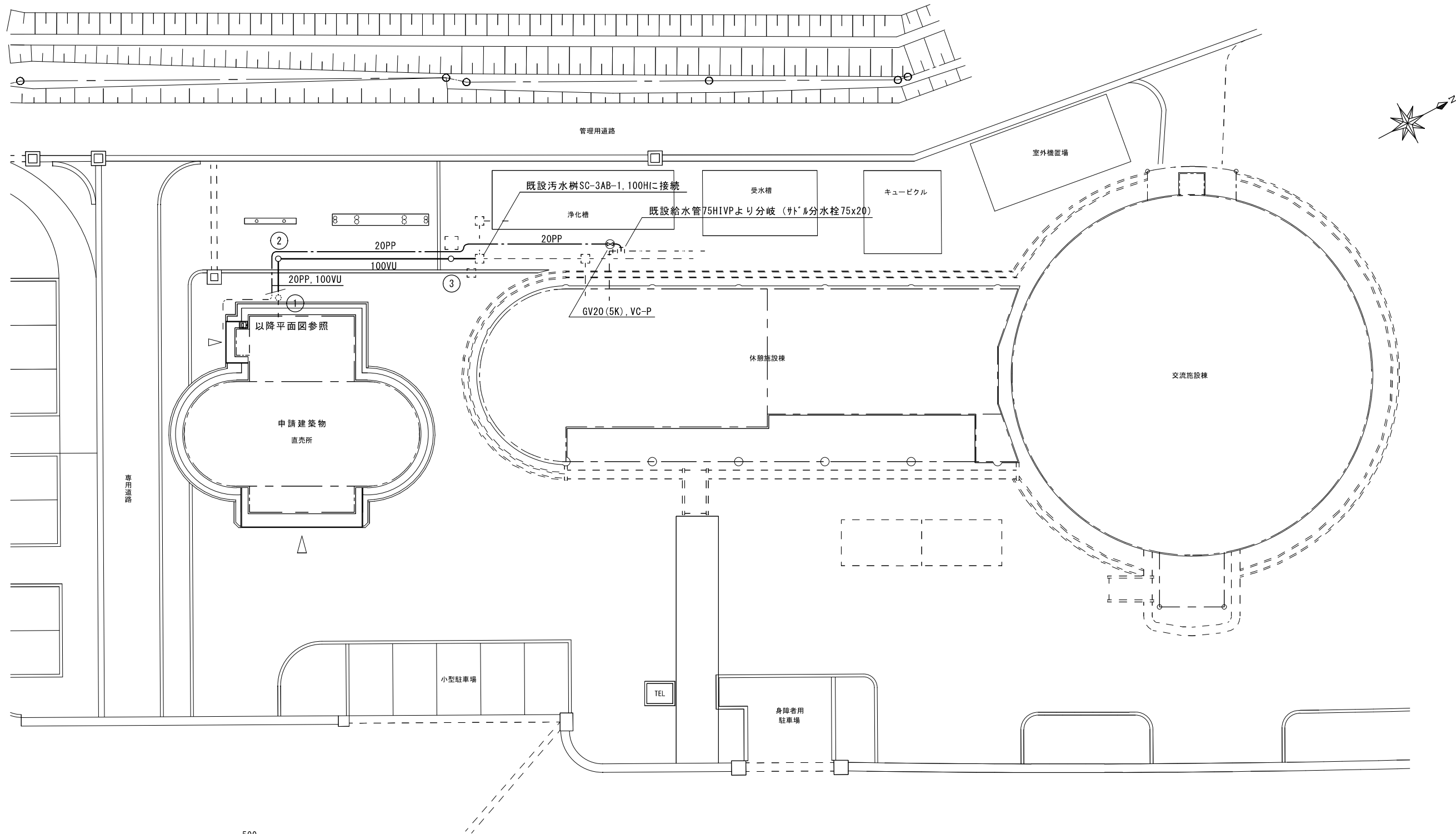
記 号	名 称	仕 様	24H風量	最大風量	機外静圧	電気容量	台数	付属品	参考型式
			m ³ /h	m ³ /h	Pa	1φ100V			
F E－1	天井換気扇	低騒音型、弱運転にて24時間換気対応	100	350	30	42.0	2	専用スイッチ、SUS製丸形ベントキャップ（ガラー付）	VL-20ZLX6-CS
F E－2	壁用換気扇	羽根径250φ、弱運転にて24時間換気対応	40	650	－	20.5	2	引きひも式、24H換気用特記シール共	EX-25FH4
								木枠・外部フード（SUS製、防虫網付）	
F S－1	給気口	天井取付型、プラスチック製、風量調整機能付	100	350	－	－	2	SUS製丸形ベントキャップ（ガラー付）	P-23GL4
F S－2	給気口	天井取付型、プラスチック製、風量調整機能付	40	650	－	－	2	SUS製深形フード（ガラー付）	P-23GL4

- ※ 換気ダクトはスパイラルダクトを使用すること。
- ※ 換気ダクトで、外壁から1mまでの排気側の部分は防露すること。

冷房機器表

記 号	名 称	仕 様 ・ 付 属 品	台数	冷房能力	暖房能力	電気容量			参考型式
				K w	K w	相	V	Kw	
A C－1	ヒートポンプエアコン	天井設置4方向ツイン型（インバーター）、化粧パネル・ワイヤレスリモコン・架台SUS500H・基礎RC300H、	1	20.0	22.4	3	200	7.66	MPLZX-RP224AC
A C－2	ヒートポンプエアコン	壁掛型（インバーター）、ワイヤレスリモコン・壁掛型（SUS製）	1	3.6	4.0	3	200	1.58	MPKZ-RP40GLC

- ※ A C機器への電源供給は電気工事にて行うが、二次側配線は全て本工事で行う事。
- ※ 冷媒管は被覆銅管を使用するものとし、屋外外壁部はスリムダクトSD100にて保護すること。
- ※ A Cドレン管はVPとし、屋内配管はワンタッチ式保温材にて防露すること。



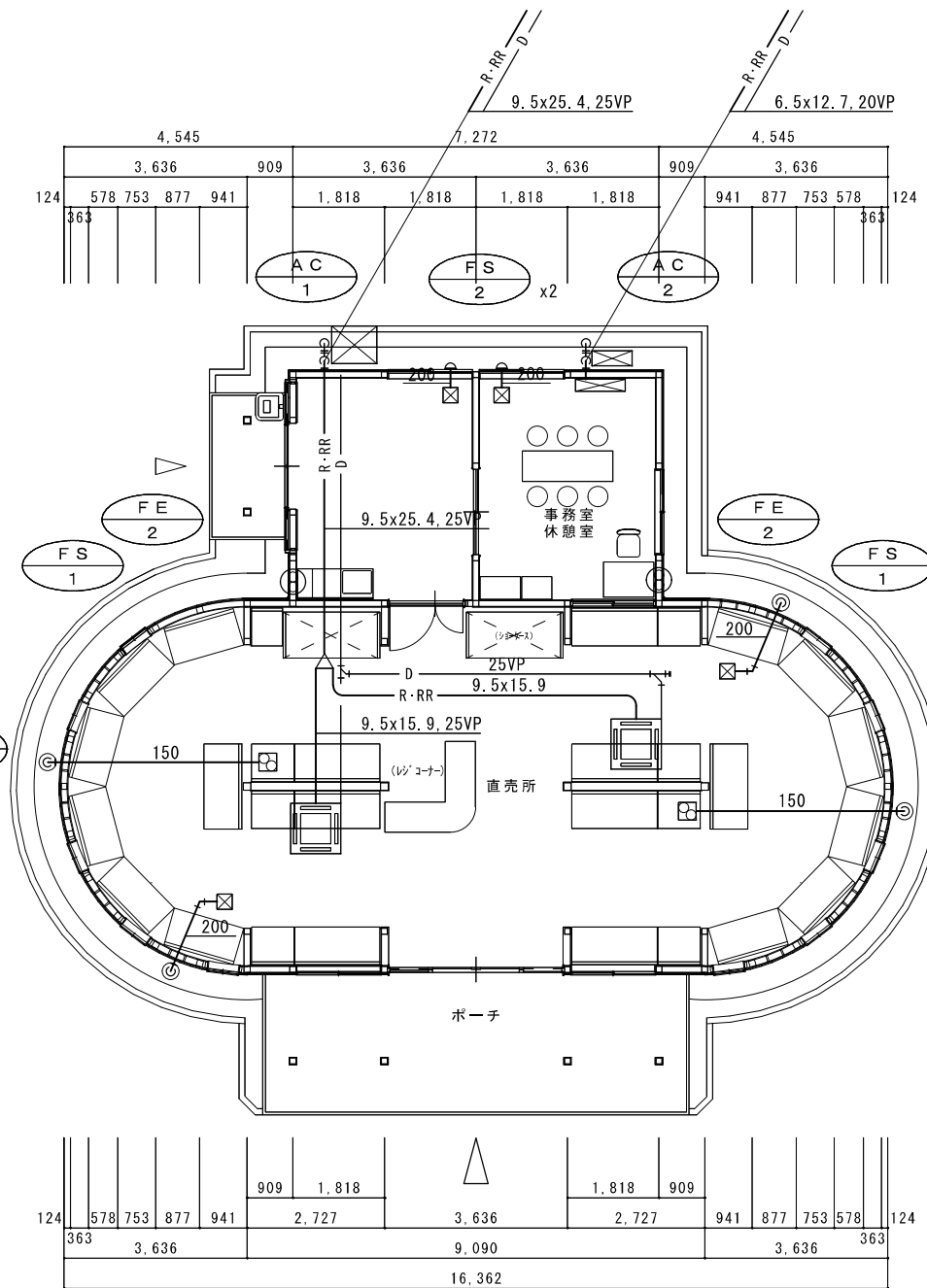
(※ 既設電線管類に注意)

給水・排水管掘削要領図 1/ー

配置図 S=1/200

樹表

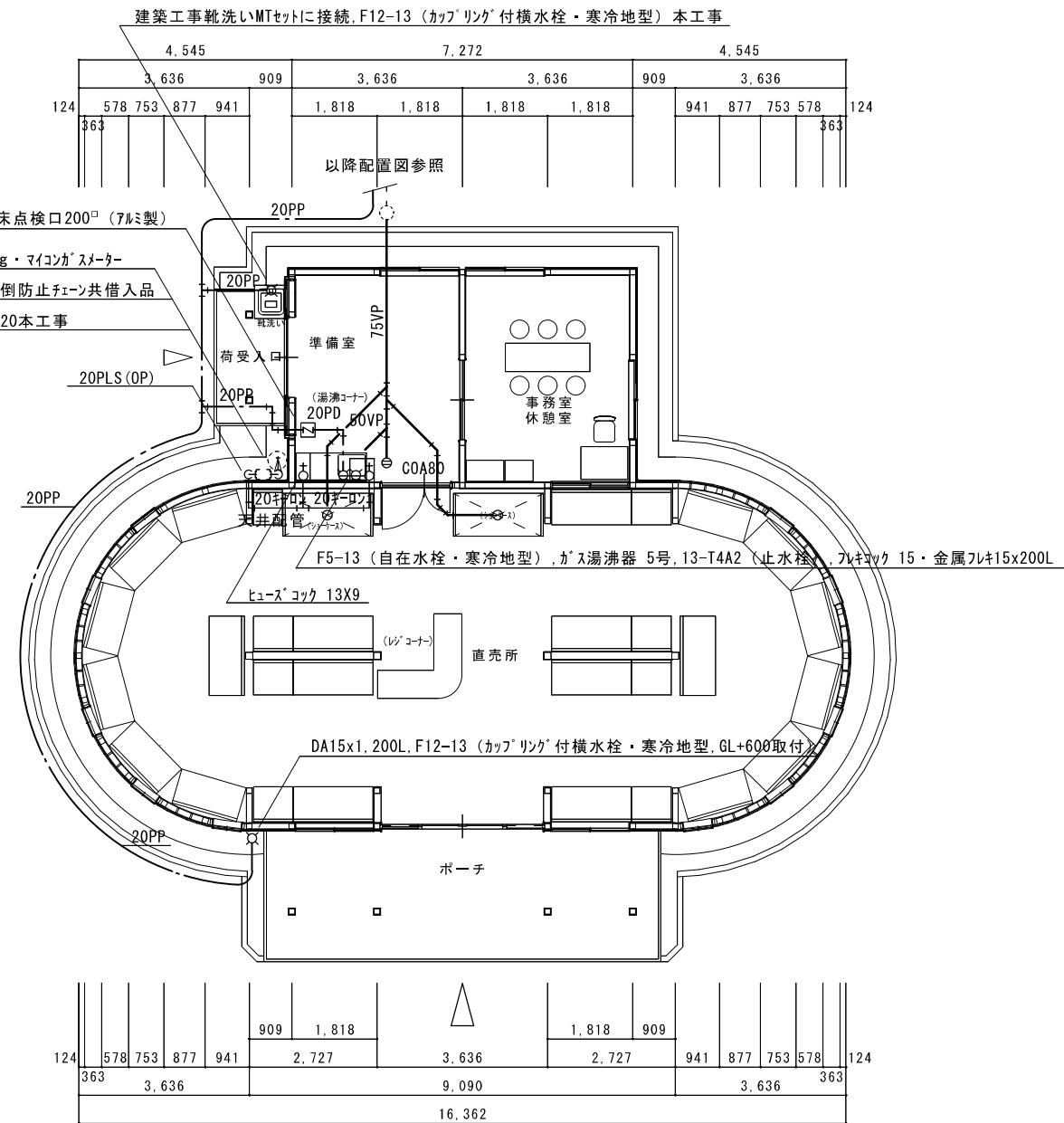
番号	名称	種別	寸法	管底	備考
1	汚水樹	小口径樹	150x100	600	塩ビ蓋
2	汚水樹	小口径樹	150x100	640	塩ビ蓋
3	汚水樹	小口径樹	150x100	770	塩ビ蓋



平 面 図 S=1/100

暖 冷 房 換 気 設 備

	m2	坪
建 築 面 積	155.54	47.06
床 面 積	140.67	42.56



平 面 図 S=1/100

給 排 水 衛 生 設 備